

資 料 編

1. グループ討議の結果	
(1) グループ討議及び投票結果	48
(2) 各小グループの討議ボード	54
2. 各種アンケートの結果と分析	
(1) 各種アンケート票	102
(2) 無作為抽出者アンケート結果	103
(3) 参加者事前アンケート結果	110
(4) 参加者事後アンケート結果	111
3. 周知等関係資料	
(1) チラシ（ポスター）	115
(2) 市報への掲載記事	117
4. 市民討議会関係資料	
(1) 参加依頼用封筒及び返信用封筒	118
(2) 参加依頼書一式	119
(3) 参加決定通知書一式	121
(4) 追加依頼の追加の案内	123
(5) 各種受付票	124
(6) 参加者ハンドブック	125
(7) 話し合いの進め方の説明資料	133
(8) 発表マニュアル	136
5. 中間報告会関係資料	
(1) 中間報告会資料	137
(2) 意見の取り扱いについての資料	143
6. その他	
(1) 実行委員会設置要綱	145
(2) 新聞記事	146
(3) 用語解説	147

南の風トーク〜くにたち市民討議会〜 グループ討議及び投票結果

第1日目：平成21年2月21日（土）参加者36名

テーマ1：「南部地域の魅力について」

Aグループ：18名（90票＝82票＋棄権8票）

順位	投票数	まとめ
1	14票	自然・歴史を活かした観光地
2	10票	農業体験ができる（田植え、稲刈り、梨もぎ、魚つり）
3	8票	多摩川周辺からの景観
3	8票	まちづくりから里づくりへ無限の可能性がある。
5	7票	水辺風景・田園風景があり環境が良い。
6	6票	新しい農業環境
6	6票	道が未整備な為大型ダンプ等が進入してこない。
6	6票	野鳥（サギ、カモ）、魚（フナ、コイ）、植物（城山公園周辺）
9	5票	公園が出来てきた。グラウンド
9	5票	自然環境は残っている。大切に
11	4票	農業を大切にしたい
12	3票	未開発の多用途の土地が多い
残したい意見 （投票対象外）		農業用水の問題を明確に公開
		南部地域の情報をもっと出すべき

Bグループ：18名（90票＝89票＋棄権1票）

順位	投票数	まとめ
1	15票	魅力がどんどん失せている（乱開発、こまぎれ住宅）更に倉庫群やバイパス
2	12票	豊かな自然（多摩川・水田・湧水）や谷保天などは心のよりどころである。
3	11票	歴史、文化を遺す地域である
4	9票	農産物、地場野菜を安くおいしく食べられそう
4	9票	自然、保存、維持：体験した経験
4	9票	改善点：認知度
7	8票	清化園あとの活用はよく考えて
8	7票	林、自然の形の雑木林、小川と小動物の生息している
9	3票	気になる点：住人の視点
10	2票	自然
10	2票	歴史
10	2票	産業
残したい意見 （投票対象外）		畑がミニ開発されている
		策定案をまとめるのは今では遅すぎる
		住んでいる側から、医療・交通・買物不便で魅力なし
		インターは住む上で大歓迎だが、泉地区は公害（フンジン）ひどい

テーマ2：「南部地域の課題について」

Aグループ18名(90票)

順位	投票数	まとめ
1	13票	豊かな自然と歴史の保護
2	12票	廃棄物処理場の規制
3	9票	未来につながる企業、設備
3	9票	南北間交流、ショッピング、観光客の交通手段・道路問題
5	8票	細かい地権者が多い(=まとまりが困難) →地域整理の方向性と地権者外の参加協力
5	8票	農業地区の後継者の明確化→・転地の方向性、・推進の為の条例(補助として)
7	7票	道路整備の方向性→多様性(散歩、サイクリング、ランニング、バス、その他)
8	6票	国立北部からのアクセスが良くなれば人が集まりやすい
8	6票	農業政策の未来
10	5票	南部地域の良さのアピールが足りない(多摩川の富士山をながめられる、はけ、城山など)
11	4票	企業誘致
12	3票	都市農業を保全する(自然環境を残しつつ)
残したい意見 (投票対象外)		ムダな公共事業を増やすことなく、南部地域の自然を大切にしたい
		地域が遭遇してきた深刻な問題点を直視し、今後の施策に活かすこと
		開発と公害

Bグループ18名(90票=89票+棄権1票)

順位	投票数	まとめ
1	13票	国立らしい景観づくりを南部にも。市の花、桜を南部へも植樹
2	12票	生活の基本施設：交通、医療、買物
3	11票	市全体のマスタープランの中における南部地域の位置づけが不透明
3	11票	ハコモノはいらない。赤字出たら誰が責任取るの。
5	9票	農地の集約化、農協が総合経営し水耕栽培等で特色ある製品を。
6	8票	地域のかかえる問題と地域開発の政策の関連性見えない
6	8票	南部の進むべきテーマが見出しにくい。討議時間足りなかった。
8	5票	企業の誘致(公共施設)
8	5票	これからの農業
10	4票	現況
11	2票	産業基盤：優良企業誘致、雇用確保
12	1票	農地の活用
残したい意見 (投票対象外)		清化園跡地の近くに“道の駅”をつくり地元のものを取り入れる(地産地消)
		企業誘致や道路整備は拙速で考えないこと。
		農地をひとつにまとめ、景観・自然を守り、イメージ高める。
		誘致企業に対してマイナス点が出ないように(交通、雇用etc)

テーマ3：「南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？」

Aグループ18名（90票）

順位	投票数	まとめ
1	15票	イベントを企画する（市民参加の実行委員会形式で） （例）花火大会、ホタル、ヤキイモ大会、ウォーキング、たこあげ大会、オリエンテーリングなど
2	11票	継続性、定期性、頻度高のイベント（受信者メリットのあるイベント）
3	9票	市報、公共施設及びマスメディアによるPR
4	8票	市報の記事を改善（みんなに“読ませる”ような内容に！！）
4	8票	南部だけでない周辺広域の共同イベント
4	8票	南養寺の宝物（縄文遺跡）を見せる、空中公園の宣伝、ハケ、ママ下湧水での水遊びの宣伝、くにたち郷土館の宣伝
7	7票	発信したいテーマ（南部地域外、市外地域）
7	7票	校外学習、食育による次世代への伝達
9	5票	南部地域の自然、文化、歴史（湧水、多摩川、郷土文化館、古墳、城山など）
9	5票	ショッピングセンター及び飲食店を作る
11	4票	他地域の方との交流会の実施
12	3票	公共の乗り物（バス、コミュニティバス）を増やして交通アクセスを良くしたり、イベントを考えて人集めをする
残したい意見 （投票対象外）		石田大橋記念行事を日野市と合同で。
		直近の効果のあるテーマを今年中に開催する。
		南部地域の何を知らせたいのかを明確化、それに応じた知らせ方を決める

Bグループ18名（90票）

順位	投票数	まとめ
1	14票	基本構想と情報がない。知ってもらうために…目的は何か。
1	14票	開発の後始末、今後はどうつなげるか
3	12票	南部の情報少ない。さらに、コミュニケーションを図るのが先決
4	10票	良い所をスポットでなく連続化する。（桜並木、大公園）ヨーロッパ風に
5	8票	イベントの工夫を行い、市民が気楽に参加できる機会を提供する
6	7票	市の行事やイベントを南部でする（どんど焼、産直直売）
7	6票	広報活動：有名人に依頼
8	5票	個人ブログ、ホームページ有効利用、個人ガイドボランティア活用
8	5票	地域（特に学生）の参加、アイデアを提供してもらう
10	4票	広報活動：人集め
11	3票	魅力あるポイントをチラシ等でPRを行う
12	2票	
残したい意見 （投票対象外）		3中の半分を老人ホームに
		大歓楽街をつくる
		有名芸能人に引越してもらう
		情報の頻度を多くする
		他地域からの参加型のイベントの開催

第2日目：平成21年2月22日（日）参加者34名

テーマ4：「南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？」

Aグループ17名（85票）

順位	投票数	まとめ
1	18票	移動手段の整備 ・多様な交通手段（歩きやすい買物道路、カート、自転車） ・くにっこバスの増発（矢川、谷保）北を減らす
2	15票	都市農業を維持する為の政策・方法の強化
3	7票	生活に便利な施設 ・診療所、交番、ミニスーパー・ショッピングセンター
3	7票	交通網の整備（バス等の公共交通）
3	7票	農業従事者と一般住民のコミュニケーションによる合意形成
6	6票	地域の特性にあった条例の見直し（建築、ゴミ焼却…）
6	6票	豊かな自然を残して、できれば増やしたい
8	5票	住民の日常生活の利便性を高める
8	5票	バス便を増やす、生活道路の充実、今以上の道路は不要
10	4票	心安らく環境の保全、創出 ・有機農業の維持 ・城山南の整備とPR（くにっこバスによる観光）
11	3票	地元の高齢者が憩えるショッピングセンター及び温泉、飲食店が必要
12	2票	住環境を整備する
残したい意見 （投票対象外）		南武線、甲州街道間の再整備

Bグループ17名（85票）

順位	投票数	まとめ
1	14票	農地・緑地保全、農地管理を市で一元化。緑地の市民参加型保全策を。
2	12票	清化園跡地利用 病院、銀行、郵便局、警察署等
2	12票	行政指導で医療、福祉、介護施設等を強制配置→環境がよいのでらしさとして福祉重点
4	11票	大きな公園を作る
4	11票	農業者と新住民とのコミュニティーづくりが先決である
6	5票	利便性、不便さを補うための最低限の交通アクセス手段と医療
6	5票	有機栽培に意欲のある農家支援
6	5票	弱者（子ども、障害者、老人）にも配慮した生活基盤づくり
9	4票	歩行者に配慮した道路
10	3票	環境整備 景観統一、市民農園、分離する
11	2票	商店活性化、商店街の積極的参加と工夫。
12	1票	インフラの整備 浄化設備、歩道、自転車道整備、バスを多く
残したい意見 （投票対象外）		国立から出る
		農地の税金をなくす
		総合、トータルな開発、運営等プロパー募集する
		相続税軽減
		ブランド（高級）住宅地化する
		高速から南は対象外

テーマ5：「南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？」

Aグループ17名（85票）

順位	投票数	まとめ
1	16票	条件整備、進んでない地域をうきぼりにする。自由度、選択肢、残された時間
2	13票	暮らしに農業を取り入れる（谷保天神の梅園、家庭菜園、生ゴミ利用システム、桃の花）
3	10票	農産物で収入増 地産地消、高付加価値品
4	9票	農地、工業地、宅地ゾーン分け、マスタープラン立案
5	7票	農業を促進する（相続税、産直野菜、農産物のイベント他）
6	6票	具体的問題（相続税…）ピックアップ、関係者から本音と許容をはっきりさせる
6	6票	経済効果を上げるための方策、企業誘致、相続税を市の収入に、農地付住宅
8	5票	文化的イベントを増す、人口増要、観光ツアー、各種イベント
8	5票	ショッピングセンターと地元のあり方、センター周辺及び多摩川沿いを桜の名所にする
10	4票	宅地造成と自然の両立をいかに
11	3票	どうしても現状保存する場所等を明確化（ハケ下、城山全体）
12	1票	収入を増やす（公害のない企業誘致、大型遊園地、温泉施設など）
残したい意見 （投票対象外）		学校教育に農業をとり入れる
		ゼロからの出発する豊かにする計画を常に発現する
		ショッピングセンターの内容を明確化、住民へのアナウンス

Bグループ17名（85票）

順位	投票数	まとめ
1	11票	インフラ整備を進める。東京だけは人口増続く。歩車道分離。残すべき農地以外の優良宅地化、建築指導。総合的な交通手段確保。
2	10票	次世代を考慮した、自然を守る開発…時間をかけた（たっぷりかけてほしい）柔軟な方針
3	9票	心の豊かさを限定的にでも残す 援農体験、援農支援に市の補助を
4	8票	市民は協力を惜しまないが役所、農協はもっとガンバレ！！
4	8票	行政の積極的支援、指導
4	8票	ライフラインの充実
7	7票	農産物のみならず、地域のPRを具体的に推進する（目玉を考える）
7	7票	企業誘致に聖域なし、娯楽、歓楽、観光施設の集中（清化園近く）多摩川堤を風力発電帯に
9	5票	頻りに市民同志の話し合いの場をもつ（市ガンバレ！！）
10	4票	農家と市民の南北交流、直売所マップ作り、PRを推進、イベントの実施
10	4票	農家の収入アップ、市、市民のサポート（地産地消システムづくりに力を入れる）
10	4票	農家支援対策の工夫を練る（例えば税制優遇、現金化対策）
残したい意見 （投票対象外）		なんとかしてくれ相続税（国への要望）
		市全体の名産品づくり
		紀ノ国屋、三浦屋に、地場野菜を積極的に販売するよう協力を求める
		農家のお嫁さん対策
		市役所を南部地域へ移転 「くにっこ」もっと増やすか止めるか

テーマ6 「南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するにはどうしたらよいか？」

Aグループ17名 (85票=82票+棄権3票)

順位	投票数	まとめ
1	14票	ショッピングセンターの企画内容(地元住民参加)
2	13票	南北格差を市民全体で認識。資金を南部に集中投入(北へは少しおくらせる)北の市民は少しがまんしてもらう
3	9票	魅力ある地域の活性化 特色ある行事の拡充
3	9票	農業の保全、活用(学校給食素材、体験学習、観光農園、梨など)
5	8票	居住性の向上、住宅、農業、自然等のゾーン区分
6	7票	課題は南部地域内でも分けて重点を明確にするべき
6	7票	人、バスが動くことで活性化
8	5票	経済効果を上げる、企業の優遇措置、誘致
8	5票	無関心を排除する為の方策
8	5票	企業誘致(無公害企業、金融等)
残したい意見 (投票対象外)		30年前の都市計画道路を見直し、住みやすい土地にし、資金を南部へ
		ハケ&用水の問題は広域で取り組むテーマ
		大型パチンコ店等は強力的に規制

Bグループ17名 (85票=83票+棄権2票)

順位	投票数	まとめ
1	14票	基本構想をわかりやすく絞り、市民がもっと参加できるようにする。行政は、相続と後継者の問題を強力的に推し進める。南部にひとつ早急に見どころをつくる。
2	12票	大改造計画をすすめる ①高速道南側はすべて準工業地化 ②南部住民を旧甲州街道沿いに移住 ③南武線を高架化、高速沿いに移し新駅
3	11票	「水・緑・動植物」の保全強化を推進していく(教育・安心・安全につなげる)
4	8票	市民ひとりひとりが環境意識を高め、お互いよりコミュニケーションをとり、実際に参加していく
5	7票	直売センターや道の駅、残すべき自然の範囲をしっかりと決めて実行する
5	7票	行政、議会がしっかりし指導力発揮、農業者は利害をこえ一致団結を
7	6票	農法や販売方法を変える!
7	5票	階層別、地域別、多方面での討議で目指す姿の認識の共通化を図る
9	4票	住民・市民が主体の活性活動
10	3票	湧水や用水を中心とした自然の豊かさ
10	3票	南部、北部の交流のための方法
10	3票	行政主体の計画・条例化
残したい意見 (投票対象外)		市民、行政の意識改革!!
		今迄の施政の反省点を公開とその対策の公表
		今回の話し合いのフィードバック(策定計画、まとめ資料等を参加者に送付)
		観光化:多摩川堤の風力発電機列や太陽光発電設備を作り、ビニルハウスに利用

A-1グループ	メンバー：	
《第1回話し合い》①南部地域の魅力について		
作業スペース <ul style="list-style-type: none"> ・ 下部の準工地域（Ⅰ地域）と、上部の地域（Ⅱ地域）と区別して考える ・ 中-小一貫校（Ⅰ地域） ・ 積極的に企業、産業誘致（Ⅰ地域）。散歩道、公園、研修センター、自転車、ペット公園（Ⅱ地域） ・ Ⅰ地域にも大型ショッピングモール ・ 大学通りのように「お花見」で人を集められるようにしよう ・ 大学などを誘致しよう ・ スポーツの施設（サッカー場など）を作ろう ・ インターが近くて都心、地方に出やすい ・ 広い土地に老人の為の施設（老人ホームなど）を作ろう ・ 子育てに大切な土とのふれ合いができる（田、畑が残っている） ・ 人とのつき合いが暖かい ・ 清化園跡地の活用でショッピングセンター及び温泉ができる計画が楽しみ ・ 地元大学と連携して学会を催す ・ 谷保の歴史を肌で感じることができる、城山、谷保天、南養寺など ・ 郷土館をもっとPRしよう ・ 小中学校の遠足、見学会（他都市を含め） ・ 高齢者の散策コースをPR（周辺都市へ） ・ 自然が残されている（城山、ハケ、多摩川、府中用水など） ・ 観光案内、ボランティアの育成 ・ 多摩川がそばにあって自然がいっぱいある、カモ、小サギ等水鳥が集まってくる ・ 観光用自転車貸与 ・ 大きな道路ができて交通量がふえたが、ただの通り道にならないようにしたい ・ 城山は木が多く夏は涼しいが、うす暗くて夏の昼間でもこわい ・ バスが通れる道路、回遊 ・ 農家が多くて新鮮野菜が簡単に買えるのがうれしい ・ 地元農家の新鮮な野菜が安く手に入る ・ まま下湧水が新しい橋の下になってしまい残念に思う 		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 自然・歴史を活かした観光地	14票 (①位)
	② 未開発の多用途の土地が多い	3票
	③ 新しい農業環境	6票
残したい意見		

A-2グループ		メンバー：
《第1回話し合い》①南部地域の魅力について		
作業スペース		
<p><環境が良い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田園風景 ・ 自然が豊か、水がきれい ・ 休日の“いやし”の散歩によくでかけている ・ 府中用水沿い、散策路として魅力的 ・ 農地が残っている ・ 自然が豊か ・ 田園風景が残っている ・ 城山公園“ステキ！！”なスポットです ・ 矢川緑地保全地域、いやしのスポット <p><進みつつある開発を良い方向へ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 城山公園、もう少し整備ができないか？—荒れている感じが少しするので… ・ 税収が上がる余地が残っている ・ 子供の頃にくらべて自然が残り少なくなってきた—ととても思う ・ 少し足を向けないでいると、次々と大きな建物ができていておどろく ・ 大規模な土地がある <p><未整備が魅力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道の未整備がみりよく、散策に安全、便利 ・ インターCh付近は新しく開発する余地となりうる <p>・ 南部地域、何も感じない</p> <p>・</p>		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 水辺風景・田園風景があり環境が良い。	7票
	② まちづくりから里づくりへ無限の可能性がある。	8票 (③位)
	③ 道が未整備な為大型ダンプ等が進入してこない。	6票
残したい 意見		

A-3グループ		メンバー：
《第1回話し合い》①南部地域の魅力について		
作業スペース		
<p><農業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人達に農業をして欲しい ・ 生産農地を大切にしてほしい <p><自然環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はけを大切に自然観察をしてほしい ・ まま下の保護にかかわる実態を具体的に知る必要あり ・ 城山の保存には国レベルの政策が必要 ・ 自然とおとしよりを結びつける地域にしてほしい <p><公園、グラウンド></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園をもっとわかりやすくして欲しい ・ 子供の集まる公園の整備 ・ 多摩川グラウンド、子供とのふれあい ・ 公園が出来てきた、でも人がいない <ul style="list-style-type: none"> ・ ウォーキングラリー、南部地域を知る ・ 南部地区をはじめて知りました ・ 南部との連絡のバスを多く出してほしい ・ 幼児、高齢者が何か出来る街に！ ・ 国立の水田が崩壊したのは、その原因をもっとしらしめる必要あり ・ 配送センター等が点在しているが？ 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 農業を大切にしたい	4票
	② 公園が出来てきた。グラウンド	5票
	③ 自然環境は残っている。大切に	5票
残したい 意見	農業用水の問題を明確に公開	
	----- 南部地域の情報をもっと出すべき	

A-4グループ		メンバー：
《第1回話し合い》南部地域の魅力について		
作業スペース		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多摩川が近い ・ 丹沢、大山、富士山、景色が美しい ・ 静かな田園地帯 ・ 湧水（ママ下他）、用水 ・ 矢川緑地で子どもたちが鳥や虫に触れることができる ・ 野鳥（サギ、カモ他）、魚（フナ、コイ） ・ 田んぼ、水鳥、用水、城山、天満宮…等々自然がいつぱいの南部地域を保存したい ・ 城山公園には植物がたくさんあり、子どもが自由に遊べる ・ 植物（城山公園付近） ・ 田んぼ、畑で幼稚園児、小学生が農業体験できる ・ 国立市街地に比べ緑地が多い ・ 古くからの都市計画による道路作りは計画そのものを白紙にして練り直してほしい ・ 谷保天満宮、梅林 ・ 古農家（甲州街道付近） 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 多摩川周辺からの景観	8票 (③位)
	② 野鳥（サギ、カモ）、魚（フナ、コイ）、植物（城山公園周辺）	6票
	③ 農業体験ができる（田植え、稲刈り、梨もぎ、魚つり）	10票 (②位)
残したい 意見		

B-1グループ		メンバー：
《第1回話し合い》南部地域の魅力について		
作業スペース		
<p><農地></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林、自然の形の雑木林、小川と小動物の生息 ・ 梅ノ木、農地 ・ 農産物、地場産野菜を安くおいしく食べられそう <p><水、自然></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ママ下のせせらぎはよい ・ ハケ下の湧水が飲めない ・ 空気きれい ・ 富士山がよく見える ・ 小鳥のさえずり、いろいろな種類が見られる ・ きれいな水のある風景 ・ 自然が残っている ・ ノラ猫のいる風景 ・ 小鳥がいっぱい ・ 多摩川、矢川 ・ 自然がいっぱいある ・ やぶ椿が自生している <p><文化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 天満宮、行事（お祭、梅まつり）が好き ・ 歴史・文化を遺す地域である、子供から利用できる ・ 古墳、矢川公園 <p><不満></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の税金が高い ・ 畑がミニ開発されている ・ 谷保地域の人は府中市に編入したいと云う意見が有る（国立市と別れる） ・ 北からとのバランスがとれてない ・ 高速道路がうるさい（パトロール、追跡車の音） ・ 自然があっても管理されていない ・ 古民家、文化館などはあるが北の方はあまりこない <p><要望></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終日過ごせるような工夫（トイレ、交通 etc） ・ 自然を残し老若男女集うような遊歩道、公園がほしい ・ 南の魅力をもっとアピールしてほしい ・ 日本一古い障害者施設滝ノ川学園の自然を残したい ・ 自由に使用出来る館を！！ ・ 梅の木、梨園の保存 ・ 坂が多い—遊歩道などの整備 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 歴史、文化を遺す地域である	11票 (③位)
	② 農産物、地場野菜を安くおいしく食べられそう	9票
	③ 林、自然の形の雑木林、小川と小動物の生息している	7票
残したい 意見	畑がミニ開発されている	

B-2グループ		メンバー：
《第1回話し合い》南部地域の魅力について		
作業スペース		
<p><自然></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サイクリングロードが出来てから自然の花、虫、カエルがいなくなった ・ 高速道路側のツクシ ・ 北の国立は桜も良いのですが、あまり趣もないので、南地区、歴史地区を考えたい ・ 新しく何かというより、昔の谷保村を考えたい（自然） ・ 谷保神社の泉 ・ 自然、ハケ、用水（府中）、多摩川、ママ下湧水 ・ 自然が作ったハケ <p><歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 谷保天満宮の歴史（学問の神様） ・ 谷保天満宮、谷保の城山 ・ 滝乃川学園が有る ・ 郷土文化館があること（歴史を知る！！） <p><産業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし農園 ・ インターチェンジがある、交通の便利さ ・ 農業（水田）の再生 <p><策定の考え方></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これから開発することが出来る 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 自然	2票
	② 歴史	2票
	③ 産業	2票
残したい 意見	策定案をまとめるのは今では遅すぎる	

B-3グループ		メンバー：
《第1回話し合い》南部地域の魅力について		
作業スペース		
<p><自然、保存、維持></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 裸足で遊べる場所がある（湧水群） ・ 北とのギャップがいい ・ 湧水の場所、分かりやすいと行きやすい、飲めるのかしら…？ ・ 市民向けと市外の人向けの観光 ・ この環境を残してほしい ・ 作った「公園」でなくても子どもが遊べるところがある ・ 田んぼと水路、あぜ道、散歩してるとほっとする ・ 中央道以北甲州街道以南は今のまま是非残してほしい ・ 広い空が見える地域を残してほしい ・ 園児が土遊び、農業体験ができる畑がある ・ 蝉、とんぼが飛びかう ・ 建物が低くてまばらなのがいい ・ 空が広い <p><改善できる点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 谷保方面、ここも国立?!とビックリ（いい意味で） ・ 国立駅周辺の人には南部地区の魅力を知らないのでは？ ・ 国立市民でも北部の人にはほとんど知らないのでは？ ・ 南部地域がここまで広いとは思っていなかった ・ 南部地域について良く知らない ・ 中央道以南は初めてで、この様になっているのはびっくり <p><気になる点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 散策コースとしてはよいが南部の産業面は？ ・ 買物等の不便性が気になる ・ 都市（地区）計画が難しそう 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 自然、保存、維持：体験した経験	9票
	② 改善点：認知度	9票
	③ 気になる点：住人の視点	3票
残したい 意見		

B-4グループ	メンバー：
----------------	--------------

《第1回話し合い》南部地域の魅力について

作業スペース

＜魅力点＞

- ・ 谷保天満宮は国立の宝
- ・ 谷保天のみに魅力あり
- ・ 高速道路を使う時、ICにすぐ乗れる
- ・ 歴史的場所が有こと、谷保天神、城山
- ・ 多摩川の自然が素晴らしい
- ・ 自然の生物が多いこと、ぜひ残したい、カエル他
- ・ 自然が多いこと、田、畑
- ・

＜気になる点＞

- ・ 清化園プール跡地の三菱地所はどんな風なプランを持っているのか
- ・ 荒磯部屋は去年9月になりました
- ・ ハケは近隣市と共同保存しては
- ・ 南養寺にお墓を買おうとしたが高すぎるのもっと安いお墓はないか
- ・

＜問題点＞

- ・ 乱開発進み魅力なし
- ・ 南部の住民が自ら魅力をこわしているように見える
- ・ ママ下湧水群のハケ下の小径ルートはあまり魅力的でない
- ・ 今までの計画の経緯が不明であるが、ヤクルト他の会社群が気になる
- ・ こまぎれになった水田に魅力なし
- ・ ヤクルトが邪魔
- ・ 倉庫団地が邪魔
- ・ 城山周辺に住宅が増えすぎ
- ・ 各種の保存の為には費用が掛かる、その為の財源確保の為の計画を、地域を限定し開発
- ・ 交通機関の時間的な回数がない
- ・ 主婦の立場より、買い物に不便、万願寺駅のいなげやまでは石田大橋の坂を行き来なので
- ・ エントツに囲まれた町という感じがする（ばいえんがすごくベランダ等をふくと黒い）
- ・ 医者にかかるのに不便
- ・ 住民無視のこまぎれ開発

		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 豊かな自然（多摩川・水田・湧水）や谷保天などは心のよりどころである	12票 (②位)
	② 魅力がどんどん失せている（乱開発・こまぎれ住宅）更に倉庫群やバイパス	15票 (①位)
	③ 清化園あとの活用はよく考えて	8票
残したい意見	住んでいる側から、医療・交通・買物不便で魅力なし	
	インターは住む上で大歓迎だが、泉地区は公害（フンジン）ひどい	

A-1グループ	メンバー：	
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物のデータ、規制が不足 ・ 廃棄物処理場が進出防止 ・ 準工業地域としての工場誘致を考慮、公害の出る廃棄物処理工場は増やすべきでない ・ 伝統のある行事（祭りなど）集る機会をつくる ・ 多摩川と富士山をながめながら温泉に入ってショッピングができれば人も来ると思います ・ 多摩川の堤防を桜並木にして楽しんで… ・ 清化園跡の施設に老人の集まる室を作ってほしい ・ 南部地域への連絡バスを充実させる ・ 国立駅周辺からのアクセスが悪い ・ 自然と親しむための場所へのアクセス、道路整備 ・ 国立からのアクセス ・ 安全な道路が少ない ・ 南部地域の良さをもっと広く知らせないと人がやって来ない（市の広報） ・ 南部の宣伝を沢山市報などでする ・ 「ムダな公共事業」というような感じがする（北の人間としては）先進国と発展途上国との南北対立と同じような感じがする 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 国立北部からのアクセスが良くなれば人が集まりやすい	6票
	② 廃棄物処理場の規制	12票 (②位)
	③ 南部地域の良さのアピールが足りない（多摩川の富士山をながめられる、はげ、城山など）	5票
残したい 意見	ムダな公共事業を増やすことなく、南部地域の自然を大切にしたい	

A-2グループ		メンバー：
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース		
<p><市の財政基盤の確保></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間の研究所、ハイテク企業誘致（事業税収入増大） ・ 住宅、マンション誘致（住民増、住民税増） ・ 企業誘致と問題点 ・ 既存企業の拡張に優遇策 ・ 交通の便の悪さ ・ 既定の道路計画は全て見直すこと ・ 清化園跡地の活用を市民全体の問題意識としてとらえたい ・ 都立のスポーツ設備の誘致 ・ 市の他地域の住民が来たいようなイベントの企画なども不可欠 <p><農政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地のありかた ・ 鮮度重視の高付加価値農産物生産 ・ 農業が崩壊した今、新しい土地利用における南部地区の再生 ・ 地域住民の融合（農家と一般市民） ・ 農地利用方法（菜園等）教育用 ・ 南部地域にふさわしい農業の方法を策定すること <p><自然></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然の保護（城山公園、ハケ、多摩川） ・ 城山地区の自然の保守、現状を増進させること ・ 南養寺、城山をはじめとする遺跡の保護に力をそそぎたい 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 豊かな自然と歴史の保護	13票 (①位)
	② 未来につながる企業、設備	9票 (③位)
	③ 農業政策の未来	6票
残したい 意見	地域が遭遇してきた深刻な問題点を直視し、今後の施策に活かすこと	
	----- 開発と公害	

A-3グループ		メンバー：
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース		
<p><農業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区内農家の高齢化 ・ 農業後継者が少ない ・ 農地を遺す対策を（税その他） ・ 残った生産緑地を保全することを市政として取り組んでほしい ・ 新設ショッピングセンターに国立産の農産物（有機栽培）を納めるシステムを作る <p><企業誘致></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区画整理事業によって優良企業誘致に成功する保証があるのか ・ 雇用促進にならない物流企業は活性化にならない—国立インターのせい ・ 企業を誘致し税収を増やす（但し無公害の企業—精密機械のような） ・ 清化園跡地と交通アクセス整備は計画上？ <p><自然環境の保全></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境の保全の施策の明確化 ・ 市内に残る貴重な田園風景の保全 ・ 今の自然を保全するために農業用水路の管理整備を確立してほしい ・ 南部地域の特色を生かしたまちづくり <p><市民の交通手段></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バスの便を増やす（バス会社に補助金を出す）、住民の利便のため ・ 南北間市民の交流の活性化 ・ 北部、文教地区と南部のかかわりない、学生の住い、公共施設 ・ 市バスの充実（道路が狭い） <p><交通・道路環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧甲州街道の歩道を拡張（人と自転車が平行して通れる） ・ 観光客を増やすために貸し自転車を行う（サイクリング道路を作る） 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 都市農業を保全する（自然環境を残しつつ）	3票
	② 南北間交流、ショッピング、観光客の交通手段・道路問題	9票（③位）
	③ 企業誘致	4票
残したい 意見		

A-4グループ	メンバー：	
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の不便さの解消 ・ 地域人口少ない ・ 南部地域を活性化させるのは人か施設か ・ 隣接地域グループとの接点を必ずもつ ・ 農業後継者ない場合土地どうするのか？市が買うのか？ ・ 都市近郊を意識した農業をやっているのか ・ 農業経営を続けていく解決法あるか、収入、後継者 ・ 地権者と市民、議員との合同委員会で推進 ・ 地域の整理の方向性を先に決め、多数決で推進して行く場合により条例設定 ・ 地権者が細かい集団 ・ 矢川駅をもっと近代的にしてほしい ・ 矢川駅のロータリーを広くして ・ 清化園あとを自然のある所に、昭和記念公園の様に ・ 農地を確保してほしい ・ 清化園跡地、大事な大事な市の土地、かしこく使って欲しい ・ 谷保駅のエレベーターを早く設置して欲しい ・ 農地をこまかく住宅地にするのはどうなのか？ 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 細かい地権者が多い（＝まとまりが困難）→地域整理の方向性と地権者外の参加協力	8票
	② 農業地区の後継者の明確化→・転地の方向性、・推進の為の条例（補助として）	8票
	③ 道路整備の方向性→多様性（散歩、サイクリング、ランニング、バス、その他）	7票
残したい 意見		

B-1グループ		メンバー：
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース		
<p><自然景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 樹木の保全（手入れ）しつつ色々な野鳥と共生できる工夫 ・ 市民は北部へばかり流れてる、南部の魅力あるものを（自然、水、景観）、町のシンボルである桜を多摩川べりに植樹する <p><地域の抱える問題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 甲州街道の2車線化、歩道、自転車道の分離 ・ 空屋が多い ・ 日用品の買い物が不便 ・ 道路の巾がせまい、甲州街道や石田街道の歩道は大変危険 ・ 農産物の地域消費の道がない（販売店など） ・ 総合病院がほしい <p><地域開発></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業用地（収入源）、住宅地、生産緑地等の再編成をして集約したらどうか ・ 用途区分の見直し、変更 ・ 景観、農業用地と自然の保存 ・ 乱開発しているという意見を見直し、どういかに（一度開発すると見直しはむずかしい、どう点と線をつなぐか） ・ 行政が農業後継者を意図的に育成する計画が必要なのか？ ・ 現在こま切れ開発になっているが、これからの開発の妨げである用地の再編 ・ 用水の活用、農業用水としてだけでなくママ下の湧水等組み合わせ遊歩道の整備 <p><行政への要望></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北・南が全て同じになる事は必要か？（環境、住居など） ・ 南部だけでなく市全体のコンセプトをまず示すべき ・ 清化園跡地計画は費用対効果はダイジョウブか ・ まちづくりの大きなビジョンが策定されているのか？ ・ もう一度立ち帰って中長期ビジョンを立て、その中に南部地域の再開発を ・ 長期、中期、短期の実行計画が明確なのか？ ・ 今までの行政側のビジョンが全然見えない、だから開発の方向性も見えない ・ 北部と南部のバランス取れた開発—市民が集いなくなる国立らしさも南部の街づくりに活かす ・ 限られた資源の有効活用—地権者と協力態勢は不可欠 <p><提案></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清化園跡地利用への提案、中央高速国立道の駅を作れば高速からも下からもアクセスできる 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 市全体のマスタープランの中における南部地域の位置づけが不透明	11票 (③位)
	② 地域のかかえる問題と地域開発の政策の関連性見えない	8票
	③ 国立らしい景観づくりを南部にも、市の花、桜を南部へも植樹農地の活用	13票 (①位)
残したい意見	清化園跡地の近くに“道の駅”をつくり地元のものを取り入れる（地産地消）	

B-2グループ		メンバー：
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活基本条件の不備 ・ 生活者として基本的な生活が出来ない ・ 交通の改善が必要 ・ 交通、医、etc ・ 地元住民の雇用が増える企業誘致を ・ 農業問題 ・ 産業基盤をどこに設定する？ ・ 廃棄物処理に伴う被害に見合う対価 ・ 基本構想は 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 生活の基本施設：交通、医療、買い物	12票 (②位)
	② 産業基盤：優良企業誘致、雇用確保	2票
	③ 農地の活用	1票
残したい 意見		

B-3グループ	メンバー：
----------------	--------------

《第2回話し合い》南部地域の課題について

作業スペース

＜ハコモノ＞

- ・ 大きな施設…本当に必要？運用可能？
- ・ 代わりが手近にある施設は必要??
- ・ 近くのハコモノよりも人が巡りやすいしくみを
- ・ 三菱地所事業、赤字なら責任とるのは誰
- ・ 「天然温泉付帯ショッピングモール」は利益が出るのか？
- ・ ハコモノはいらない

＜街づくり＞

- ・ 親子、家族が気軽に集まって遊べる場所がない（大きな公園、水場など）
- ・ 大きな街づくり、ひとつのテーマイメージが確立されていないのでまとまりを感じない
- ・ せっかくの名水、せっかくの道路、せっかくのブランド力を生かしきれていない
- ・ 魅力と思われる箇所が点在していて「楽しむ場所」として奥行きが足りない
- ・ 地区ごとに優先させる魅力を決めては？
- ・ 課題同士で手軽に連携できそうな工夫があればいいのでは？
- ・ 南部とのコミュニケーションがとれていない気がする

＜道路整備＞

- ・ サイクリング道路での自転車道と歩道の整理
- ・ 生活道路…住民にしかわからない
- ・ サイクリング道路は隣接市と協力し、歩車分離
- ・ 住宅のミニ開発禁止、道路整備を義務付け
- ・ 清化園前の道路は一方通行とし、大型車禁止
- ・ 矢川、谷保駅の発展や発達

＜農業＞

- ・ 農地を（川、道、周辺）ひとつにまとめて地域の景色をつくりあげたらどうか
- ・ なぜ農業を続けるのか（収入？）
- ・ 苦情は理解が足りないところが原因？
- ・ 農業への理解は説明と教育で推進しては？
- ・ 農家の高齢化
- ・ 市内農園での野菜はブランド化として成功するのか？
- ・ 農業を促進する上での周辺住民の理解
- ・ 農業はスイコウサイバイ方式で特産品を
- ・ 農業で雇用を増やす工夫、ex：くにたちファームとか？
- ・ 農地は市が借り上げ、農協が一括運営

＜企業＞

- ・ 企業誘致の失敗
- ・ 企業導入に当たって環境汚染の問題について
- ・ 用途地域を見直す
- ・ 企業だけでなく団体（NPO）とかでも代わりには…
- ・ 企業はどんな企業ならいいの？
- ・ 優良企業の導入の必要性
- ・ 住む場所と企業、道路 etc 話し合い機会は？

		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 農地の集約化、農協が総合経営し水耕栽培等で特色ある製品を。	9票
	② ハコモノはいらない。赤字出たら誰が責任とるの。	11票 (③位)
	③ 南部の進むべきテーマが見出しにくい。討議時間足りなかった。	8票
残したい 意見	企業誘致や道路整備は拙速で考えないこと。	
	農地をひとつにまとめ、景観・自然を守り、イメージ高める。	

B-4グループ		メンバー：
《第2回話し合い》南部地域の課題について		
作業スペース		
<p><誘致></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清化園後の温泉付ショッピングセンター大賛成 ・ ニトリが土地を探しているのでチャンスです ・ 老人ホーム・老人病院が少ないので誘致してもらいたい ・ ショッピングセンター内に国立農家の野菜を納入、大いに賛成 ・ スーパーのヤオコーが土地を探している、借地もOKです ・ 以前から音楽堂は是非と考えていた、交通の便のいい場所に ・ 国立警察が必要です ・ ユニクロが今、1000～1500坪の土地を探しているので交渉して下さい ・ 企業の進出を期待するのと農業を続ける事が無理が有る ・ 国立市立病院必要、立川や府中に行っています ・ 進出企業の物流、倉庫はもうやめてほしい ・ 清化園後の温泉、ショッピングセンター、住民にとって本当に良いものとはなにか、その為にマイナス部分が多く出ないように <p><農業、生産></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米作りが減少している事は府中用水路の必要が無くなり自然が無くなる事になる ・ 次世代の人々が農家（業）から離れていく ・ 国立の農業生産が少なくなっているのは、高齢化、生産されるものが要求されていないのか、国立市は増やす方向に ・ 国立の生産品（農業、野菜、くだもの）市民にもっと利用（私の町のもの、ほこり） ・ 将来の生産は農家（生産者）で良いか、又続けられるか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ 北部、南部との違いをお互いに上手に認識し合う事が大切 ・ 南地区の開発について全く無知だったので、清化園もショッピングセンターになるのは初耳でした、もう工事は着工しているという事でしょうね ・ 中央道以南にもっと緑を（殺伐とした感じがした） 		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 企業の誘致（公共施設）	5票
	② これからの農業	5票
	③ 現況	4票
残したい意見	誘致企業に対してマイナス点が出ないように（交通、雇用 etc）	

A-1グループ		メンバー：
<p>《第3回話し合い》</p> <p>南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域でイベントをひらく ・ オリエンテーリング大会 ・ 落ち葉はき+ヤキイモ大会 ・ マラソン大会 ・ ウォーキングを開催する ・ バードウォッチング ・ たこあげ大会 <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントを作り来る機会を増やす ・ ホタルを見る会を開く ・ 河口までサイクリング ・ 花火大会（多摩川で）石田大橋から見る？ ・ コンクール、コンテスト（写真、写生）を開く ・ サイクリング大会（小さな規模で）、マナーも教える <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土文化館 ・ 多摩川 ・ 矢川緑地 ・ 城山周辺オリエンテーリング <ul style="list-style-type: none"> ・ 田園、果樹園、ナシ、ウメ、カキ、クリ ・ 湧水 ・ 古墳 ・ 府中用水 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポンサーをみつける ・ 小中学校へ広く知らせる（イベント情報を） ・ 携帯メールで送信する（情報を） ・ 実行委員をボランティアで 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① イベントを企画する（市民参加の実行委員会形式で）（例）花火大会、ホタル、ヤキイモ大会、ウォーキング、たこあげ大会、オリエンテーリングなど	15票（①票）
	② 南部地域の自然、文化、歴史（湧水、多摩川、郷土文化館、古墳、城山など）	5票
	③ 市報の記事を改善（みんなに“読ませる”ような内容に！！）	8票
残したい 意見		

<p>A-2グループ</p>	<p>メンバー：</p>	
<p>《第3回話し合い》</p> <p>南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜地域間交流＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部、北部と区分しない共同イベント ・ 近郊区にも呼びかけたイベント、頻度を多く（範囲） ・ 周辺都市、市民参加できるイベント、相互交流 <p>＜発信したいテーマ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域から何を発信したいか？ ・ 継続→テーマ→募集、PR ・ 継続したテーマでイベントをする <p>＜受信者のメリット＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メリット（国立カード、野菜売り、畑をいじる参加） <p>＜方法＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部でしか出来ないイベントを考える（施設利用） ・ 南部地域をアピールするイベントを開催 ・ イベントの定期化（春、秋） ・ ホタル（水路の清掃）、タコあげ ・ 中年、若者、老人のスポーツ、散歩、歴史、催事の繰り返し ・ 郷土資料館の多面利用 ・ 他市民との情報交換 ・ 日野市との交流を重点 ・ 空中運動公園の利用 		
		<p>投票欄</p>
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 発信したいテーマ（南部地域外、市外地域）</p>	<p>7票</p>
	<p>② 継続性、定期性、頻度高のイベント（受信者メリットのあるイベント）</p>	<p>11票（②位）</p>
	<p>③ 南部だけでない周辺広域の共同イベント</p>	<p>8票</p>
<p>残したい意見</p>	<p>石田大橋記念行事を日野市と合同で。 ----- 直近の効果のあるテーマを今年中に開催する。</p>	

A-3グループ	メンバー：	
<p>《第3回話し合い》 南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p>		
<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市報に「南部地域の特集」等のコラムをもうける ・ 国立駅をはじめ市内各駅に魅力あるポスターを作って貼る ・ 市報への定期的掲載、毎月一定スペースをとって情報をのせる ・ 市の幹部が、どのくらい南部を知らせることの重大さを認識させ、予算を確保できるようにし、イベント会社への発注、市広報の号外発行 ・ マスメディアに売り込め ・ 市民祭での写真展 ・ 市報に地域情報頁を設ける <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農にふれあう機会をつくり、市報で周知し、南部地区に在る農地を利、使用することにより広く市民にこの地区を知っていただく ・ 農家からのPR（貸菜園等） ・ 北と南の交流、北プラザで南部地域の写真を展示してアピールする、その逆もあり ・ 農産物直売所を北市民プラザや中央図書館等に設けるとともに写真展等を行う ・ 南北の交流（野菜を売るだけでなく情報も物せて） <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校給食に南部地区の農産物を使い、食育とマッチングさせた中で子どものうちからこの地区に興味をもって頂く ・ 学生、生徒のうちから学校行事（校外学習）の時間で南部地域とふれあう ・ 知らせたい内容、なぜ知らせたいかをまず明確にし、それに応じた方法を考える ・ 交通の整備による目で見える確認（ハケ、城山公園、多摩川等） ・ 南部地域として何を知らせてもらいたいのか？発信するのはだれか？ ・ 南部地域の情報をだれが集めるのか？⇒自治会が発信 		
		投票欄
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 市報、公共施設及びマスメディアによるPR</p>	<p>9票 (③位)</p>
	<p>② 他地域の方との交流会の実施</p>	<p>4票</p>
	<p>③ 校外学習、食育による次世代への伝達</p>	<p>7票</p>
<p>残したい意見</p>	<p>南部地域の何を知らせたいのかを明確化、それに応じた知らせ方を決める</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	

A-4グループ	メンバー：	
<p>《第3回話し合い》</p> <p>南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ショッピングセンター及び飲食店を作る ・ 地産野菜、例えば直販センターのようなもの ・ 天満宮の梅干、甘酒、梅酒、名物にする ・ イベントを考える ・ 交通の便をよくする（バスの本数） ・ 情報発信して知らせても交通アクセスが悪くては来てもらえない ・ 公共の乗り物を作って、南部地域を廻りやすくしたい ・ 空中公園を知らない、皆に教えたいナ ・ ハケ、ママ下、湧水なので水遊びを宣伝 ・ 南養寺の宝物を見せる（縄文土器） ・ 南養寺の宝物を見せる事 ・ くにたち郷土文化館の展示をもっとアピール 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① ショッピングセンター及び飲食店を作る	5票
	② 公共の乗り物（バス、コミュニティバス）を増やして交通アクセスを良くしたり、イベントを考えて人集めをする	3票
	③ 南養寺の宝物（縄文遺跡）を見せる、空中公園の宣伝、ハケ、ママ下湧水での水遊びの宣伝、くにたち郷土館の宣伝	8票
残したい 意見		

B-1グループ	メンバー：	
<p>《第3回話し合い》 南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 谷保天以外興味なし ・ ヨーロッパでは新市街、旧市街どちらにミリオクがあるかという旧市街です。ミリオクのあるもの、文化的なもの、北にない南養寺、谷保天神、城山にミリオクあるものにして、をPRが必要 ・ 便利、新しい街づくりではなく、いこい、いやし、ホットする、立川や府中にない所 ・ 美しい街づくり、長い目で見た、一部でなく大きな（全体）企画をしてほしい ・ 汚くて行きたくない、もっときれいに、桜通り、桜公園、並木通り ・ 湧水などスポットでなく、名所をつなぐ連続化 ・ 四季の変化を楽しめるようにする ・ 市民ガイド資格の取得を推進し、国立カードポイントを提供する→広げる ・ 市民ボランティアに情報収集してもらって、国立市公式ホームページにのせる ・ もっと南部地域の人頑張れ！そうすれば大いに応援するよ ・ 個人のブログ、ホームページに書き込んでもらう ・ 市報に南部の行事発進（谷保天の行事も宗教色理由にのせない） ・ 市の行事には必ず南部の農産物を販売 ・ 市のイベントで産直販売などするが、本当のPRになっていない！ ・ イベントを南部中心に（どんど焼き） ・ 南部地域でイベントをする（祭等） ・ 大歓楽街をつくる ・ 3中を二分の一老人ホームとする ・ 先ずは地域住民が一つになってイベント（祭り他）を行い、市民を呼ぶのが良い ・ 小学校遠足に南部歩きを入れる 		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 良い所をスポットでなく連続化する（桜並木、大公園）ヨーロッパ風に	10票 (③位)
	② 市の行事やイベントを南部でする（どんど焼、産直直売）	7票
	③ 個人ブログ、ホームページ有効利用、個人ガイドボランティア活用	5票
残したい意見	3中の半分を老人ホームに	
	大歓楽街をつくる	

B-2グループ		メンバー：
<p>《第3回話し合い》</p> <p>南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜参加イベントづくり＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内、市外の人を集める事 どんど焼を田んぼの中で行う、川をせき止め魚のつかみ取り大会、南部地区全体のぼん踊りを行う、100mの鯉のぼりを上げていも煮会をする、それらの情報をNHKの番組で紹介してもらう、市の広報に2回以上のせる ・ 公共の場を利用した写真展 etc ・ スタンプラリー等で魅力をあげる ・ 市民参加の農業イベントの充実 ・ ウォークラリーなど点在した魅力をつなげてPR ・ 北部、南部合わせてポストカード作りとか ・ 道の駅等産直物の購入の場を通して距離感を縮める ・ 市の行事の都度大きく取り上げるようにする ・ フリーマーケットの場の提供の機会を増やす ・ 農家のアサガオ作りをメディアで紹介してもらう <p>＜チラシ、マップ配布＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市報の利用、他市にも配布出来るように ・ チラシ配布、費用は？ ・ 駅に“国立歩きマップ”を掲示又は無償配布 ・ マンション、アパート、寮へ“国立歩きマップ”等を掲示板へ貼る ・ 写真で写るのいいポイントをPR（特集）してもらう ・ タウン誌利用 ・ 季節ごとに名所、名物の発信 <p>＜地域参加＞</p> <p>《商店街》・国立カードの南部地区加盟店を増やす</p> <p>《自治会》・地域自治会等の集会等に話題として必ず提供してもらう</p> <p>《駅》・JR駅に無償レンタルサイクルの常備</p> <p>《インターネット》 ・ブログ、井戸端会議による体験的連携 ・PRポイントを有効なサイトにいくつもリンクしてもらう</p> <p>《学生》・市内教育機関の南部地区イベントへの参加促進 ・市内大学生にアイデア提供を求める ・一橋大の学生、国立高校の学生に野菜作り、園芸作りに参加してもらう</p>		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① イベントの工夫を行い、市民が気楽に参加できる機会を提供する	8票
	② 魅力あるポイントをチラシ等でPRを行う	3票
	③ 地域（特に学生）の参加、アイデアを提供してもらう	5票
残したい意見	有名芸能人に引越してもらう	

B-3グループ	メンバー：	
<p>《第3回話し合い》</p> <p>南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜広報活動、人集め＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 谷保神社に南養寺などの歴史の冊子などを置く ・ 南部の社会科見学を行う（ヤクルト、環境センター） ・ 南部地区めぐりバスツアー、百聞一見にしかず、南部の南部を知る為にも ・ 地場産の農産物を一般のお店に置いてもらう ・ 国立に住んでいて友人に話す時桜しか思い浮かばない、国立市民にもっと知ってもらう努力 ・ 野菜の地場及び全国市場を宣伝（1か月1回位） ・ 地場野菜を給食等に！ ・ サッカー場を造り人を集める <p>＜市がガンバレ！＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設計画などについての市報記事を多く！！ <p>＜有名人を使う広報活動＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マスコミが取り上げる魅力的な地区作り ・ サッカーの三浦（和）に講演してもらう ・ ドラマや映画のロケ地として売り出す（注目される！） ・ スポーツ選手を呼んでデモンストレーションをしてもらう ・ 嵐山光三郎さんの講演会（国立の事） ・ 国立（谷保地域）の歴史を有名な作家に書いてもらう 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 広報活動：人集め	4票
	② 広報活動：有名人に依頼	6票
	③	2票
残したい 意見	<p>情報の頻度を多くする</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	

B-4グループ		メンバー：
<p>《第3回話し合い》</p> <p>南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜南部の情報＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 市報の情報にしても南部のが少ない、清化園の問題が出てから目が向けられてきた 本当に南の方々はどのように考えているのかを知りたい 南部の人に何を発信したいか聞く 南部の人が何を望んでいるかもっと知ってから話したい くにたち、文教都市、桜とすてき！しかし南部は全く別市のようなものである まずは北と南のコミュニケーションをはかる <p>＜情報関係＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本構想を知ってから話したい 広く知ってもらう必要はあるのか？ 回遊するには東西南北にらしさをつくる 知ってもらう必要は 北が知るべき南の情報は、店の情報なのか？ 情報発信は不要 <p>＜開発＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然自体もさびれてる、国立全体として開発を望む 現状を見つめ今まで行ってきた開発の後始末をどうするか？ 地域開発なのか情報発信なのか、主旨がわからなくなっている（討議3回目） 南地区観光資源となるものを取り入れるにはどうするか 知名度はすでに高い、ハード面よりソフト面の充実を 乱開発の後どうするのか 開発の現状を今のままにして、情報を発信しても何が解決するか？ 乱開発の結果をどう始末するか 一歩進んだ農業改革をすすめる 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 基本構想と情報がない、知ってもらうために…目的は何か？	14票 (①位)
	② 南部の情報少ない、さらにコミュニケーションを図るのが先決	12票 (②位)
	③ 開発の後始末…今後につなげるか	14票 (①位)
残したい 意見	他地域からの参加型のイベントの開催	

A-1グループ	メンバー：	
《第4回話し合い》 南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？		
作業スペース <ul style="list-style-type: none"> ・ 城山の南側の保全 ・ 心のやすらぐ環境 ・ ショッピングを設置してほしい ・ 大スーパーとミニスーパーを効率的に配備 ・ 診療所…出し易い建物 ・ ショッピングセンターの建設（目玉として多地域からの人の誘導）多摩川見物等 ・ 既定の道路計画の見直し ・ くにっこバスの南部重点回遊（北部は減らす） ・ 多様な移動手段の整備、自転車、歩行で安全な道路設計 ・ 道路を整備してほしい ・ くにっこバスをもっと本数をふやして欲しい ・ 道路整備（自転車の乗りやすいように） ・ 交通の便、バス、くにっこ（矢川、谷保） ・ 交通の便、バス、自家用車だけでなく自転車、徒歩のための路を整備すること ・ 診療所が必要 ・ 農業（貸菜園）、有機農業 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 移動手段の整備 ・ 多様な交通手段（歩きやすい買物道路、カート、自転車） ・ くにっこバスの増発（矢川、谷保）北を減らす	18票 (①位)
	② 生活に便利な施設 ・ 診療所、交番、ミニスーパー ・ ショッピングセンター	7票 (③位)
	③ 心安らく環境の保全、創出 ・ 有機農業の維持 ・ 城山南の整備とPR（くにっこバスによる観光）	4票
残したい 意見	南武線、甲州街道間の再整備 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	

A-2グループ	メンバー：	
《第4回話し合い》 南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？		
作業スペース <農家の方> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元農産物販売に補助金を ・ 有機農業を支援する ・ 相続税を地方に采配する ・ 宅地と農地の区画整理を明確に ・ 農業に従事することを促進する <利便性を高める> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス便を増やす ・ ショッピングセンターを増やす <li style="padding-left: 20px;">↑↓ ・ 地元の人の迷惑もある（混雑など） ・ 保育園、幼稚園を増やす ・ 病院を建てる <住環境を整える> <ul style="list-style-type: none"> ・ 迷惑施設の規制 ・ 生活ごみは地元で ・ サイクリングロードの整備、充実させる ・ 精密機械や研究所を誘致する 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 都市農業を維持する為の政策・方法の強化	15票 (②位)
	② 住民の日常生活の利便性を高める	5票
	③ 住環境を整備する	2票
残したい 意見		

A-3グループ	メンバー：	
《第4回話し合い》 南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？		
作業スペース <ul style="list-style-type: none"> ・ 谷保駅に早くエレベータを設置する ・ 農地と住宅一体の開発（農地付土地分譲） ・ 常設市場と日用雑貨、食品等を売る商店の立上げ（地場の野菜等の販売） ・ 地場野菜の売場を作り、各農家の野菜を集めて安く売る ・ 多摩川の環境を利用して施設の建設（特に清化園の利用） ・ 住地域と準工地域の境界を充分にとる ・ 自然保護への他地域の住民の参加交流 ・ 自然保護と雇用場所、住民増のバランス ・ 地域コミュニティ、農家とサラリーマン家庭のコミュニケーション ・ 自然を残すと共に生活の場としてのあり方を考える ・ 農業従事者との融合を考える、お互いに関わり合って生活する、もっとコミュニケーションを！ ・ 住民意識の摺合せが必要（変えたいのか変えたくないのか） ・ 小さくていいから農地付の賃貸住宅を！！ ・ 地権者に対し税優遇（共用地化に対し）、道路拡幅 ・ 大団地、マンションはゴミ焼却できるように条例改正 ・ バス等の交通手段の拡充（市内、近隣市） ・ 泉←→矢川←→国立、泉←→立川、泉←→日野、交通の便をよくする（バス路線の発達） ・ 公的交通機関の便利さ向上（住民増、利用者増が前提） ・ 交通手段を考える、バスの本数や路線を増やす ・ 通学、通勤の便を良くする為には？～バス便増発 ・ 救急車、消防車が通れる道路にする ・ 生活道路の確保（消防車、救急車が入れる巾で十分） 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 交通網の整備（バス等の公的交通）	7票（③位）
	② 農業従事者と一般住民のコミュニケーションによる合意形成	7票（③位）
	③ 地域の特性にあった条例の見直し（建築、ゴミ焼却…）	6票
残したい 意見		

A-4グループ		メンバー：
<p>《第4回話し合い》</p> <p>南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜自然＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田んぼ、用水、山林などを残し「いやし」の区域を多くする ・ 今ある自然を出来るだけ残す ・ 農地は残して不必要な建物はもういらぬ ・ 今ある工場はけむりの出ない工場にする、無煙化する ・ 自然と都市化の共存 ・ 公害を出さない優良企業に進出してほしい ・ 富士山を望める多摩川の美しい景観を生かして、破碎工場等の施設は作らない <p>＜交通＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域は交通の便が悪い、道路はこれ以上必要ないがバス便を増やしたい ・ 泉へのバスの便を多くする ・ 安全な通学路（石田街道が通学路になっているが歩道が狭くて危険） ・ 現状の道路を生かす、バスの本数を増やす ・ 国立駅への交通機関を増やす、ただし今以上に道路は増やさぬ <ul style="list-style-type: none"> ・ 散策に来た人たちもショッピングセンター、飲食店等あれば便利 ・ 美術館、大音楽堂を作る ・ 地元の高齢者が衣食住足りる様、ショッピングセンターが必要、三菱地所にはぜひ実現してもらいたい 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 豊かな自然を残して、できれば増やしたい	6票
	② バス便を増やす、生活道路の充実、今以上の道路は不要	5票
	③ 地元の高齢者が憩えるショッピングセンター及び温泉、飲食店が必要	3票
残したい 意見		

B-1グループ		メンバー：
<p>《第4回話し合い》</p> <p>南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜清化園跡地の利用方法＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清化園跡にショッピングモール、レストラン、郵便局、保険関係 etc ひとの集まり易い場所に する ・ 市民病院を寺の下開発に設置、又は東京府中病院の分院ではどうか ・ 安全に暮らせる様に清化園跡地利用に診療所等を併設したら良い ・ 生活基本になる病院、スーパー、金融機関、道路の整備をしてほしい ・ 警察署、清化園跡地に！ ・ 商店街を作る ・ 病院、歯科を作る <p>＜インフラ整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活に必要な浄化施設を完備する ・ 歩道、自転車道を整備する ・ バスの本数を多くする <p>＜環境整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理想的な景観に統一する（高さ、色）、町にお互いに住み易さ憲章を作る ・ 空き農地を市民農園に活用する ・ 農地の税金をなくす ・ ハケに沿って公園にする ・ 自然を残す所、宅地、商業地を分ける 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 清化園跡地利用 病院、銀行、郵便局、警察署等	12票 (②位)
	② インフラの整備 浄化設備、歩道、自転車道整備、バスを多く	1票
	③ 環境整備 景観統一、市民農園、分離する	3票
残したい 意見	国立から出る	
	農地の税金をなくす	

<p>B-2グループ</p>	<p>メンバー：</p>	
<p>《第4回話し合い》 南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜農地保全＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地を市が一時（無料）借上げ、農業、住宅地を区分けし収入分を戻す ・ 農業地域と住宅地域を分ける（区画分け） ・ 相続税対策に売り出された土地、一時的に市が買上（区画整備しやすくする） ・ 工業地区、生産緑地、住宅地等の線引きし直し（それぞれを集約してまとめる） ・ 税対策に市が地域集中して農業（生産緑地）支援 ・ 魅力ある農業地区をつくり外部から後継者を募る <p>＜アクセス＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活環境の整備を！緑地保全、生活道路の拡充、など ・ 「くにっこ」バスをもっと広範囲に通す ・ 消防車、救急車が入れる所は道路に一箇所必ずつくる ・ 交通会社に南部優遇策（バックアップは市で） <p>＜緑地保全＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑地保全は利用者が払う（有料化） ・ 天然のほたる、名水、少なくなっていく農園風景を是非残すというのであれば、地元だけに頼らずどんどん参加者を募り市民参加型でやっていく ・ 市民に広く農地と緑地と湧水活用のアイデア求む ・ 崖下に水車と農地と直売所つくって緑地に利益を ・ 住民に市へ要望型でなく住民問題解決型の議論の場をつくる <p>＜商店街＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店が少ないのでは！（商店を呼ぼう）、商店を設置するに意見を聞きたい ・ 谷保と矢川の商店街を南部商店街というような一体感をもたせ、さらなる南部地域への波及を期待する。 ・ 商店街にも参加してもらう（不便解消と地域活性） ・ 学生にアイデア店出させ直売ワゴン車で地域活性 <p>＜病院＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部の人たちの病院などの設置 ・ 小病院を地区ごとに設置 ・ 不便さをおぎなうために医師、看護師等訪問式に 		
		<p>投票欄</p>
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 利便性、不便さを補うための最低限の交通アクセス手段と医療。</p> <p>② 農地、緑地保全、農地管理を市で一元化。緑地の市民参加型保全策を。</p> <p>③ 商店活性化、商店街の積極的参加と工夫。</p>	<p>5票</p> <p>14票 (①位)</p> <p>2票</p>
<p>残したい意見</p>	<p>総合、トータルな開発、運営等プロパー募集する</p>	

B-3グループ	メンバー：	
《第4回話し合い》 南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？		
作業スペース <農業> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲ある農家への支援を手厚く ・ 生産緑地認定の条件が厳しすぎる？ ・ 農業従事者が魅力ある様に組織をつくる ・ 便利さよりも今の自然を残しそれが観光となるように ・ 南の緑が少なくなって今後緑を多く、農地、公園 ・ 出来るだけ自然を残してほしい ・ 有機野菜を売る場所を北部に確保 ・ 畑が人を呼ぶ、都市農業を見直しする時 ・ 農業者の考えていられる都市農業の本来、北島氏の有機農法 ・ 国立ブランドとなる野菜を育てる ・ 草が空気を作る、理想化もしれないが自然の大切さ！！ ・ 有機野菜農家が集まって大きなマーケットで売ってほしい、毎日でも ・ 北島さんの考えに大賛成。応援したいです <交通> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通の便、道路の安全を ・ もっと歩行者の為の道路を考えてほしい（自動車よりも） <公園> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園があったら人が集まります ・ 人が集まる所、草の多い所に ・ 大きな公園を作る（その中にレストラン、古民家、農家、畑、寺、古墳等々） ・ 公園内で有機野菜が買える ・ 自然を残す！！人が集合する町 <ul style="list-style-type: none"> ・ 相続税を下げる運動を！農家以外の人も困っている 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 有機栽培に意欲のある農家支援	5票
	② 歩行者に配慮した道路	4票
	③ 大きな公園を作る	11票 (③位)
残したい 意見	相続税軽減 -----	

B-4グループ	メンバー：	
<p>《第4回話し合い》 南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p><住居></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画区分の見直しを都に働きかけ、農地と宅地を区分する ・ 地権者任せの整理組合ではなく、行政が主体となった区画整理を行う ・ 南部地域のみが本当に住みにくいのか疑問 ・ 地盤弱く耐震性問題 ・ 道路拡幅が困難ならば、一方通行で代わりに歩道、自転車道の整備 ・ もともとの住民はお金持ち ・ 空気もよい、自然豊か→南部地区らしさを残す ・ 北部と同じように文教地区として発展 ・ 新住民とのコミュニティ形成 ・ 危機感—安全面、多摩川の増水の時大丈夫か ・ 立川、国分寺、国立、府中等の広域的整備が必要 <p><農業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業従事者と新入居者との利害対立は、行政の強力な施策が必要 ・ 市全体のバランス、自然を残し+市の花（桜）を植える ・ 農業者への理解と共生—新鮮な野菜提供、学校給食 ・ 南部乱開発の責任者は農業者 ・ 生産緑地等の税軽減対策を行う <p><交通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの利便性を上げる ・ 「くにっこ」はいらない ・ 利便性、くにっこ常に空席が多く疑問—赤字のもと ・ 駅の発達（バリアフリー化等） <p><政策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致には反対、反射的損害を考えるとリスクの方が多い ・ 市職員に市への愛着あるか？ <p><医療、福祉></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療、福祉の充実 ・ クリニックが少ないのが問題 ・ くにたち苑のような市と関連した老人（特養）ホームをつくる ・ 南部地域の特色を出す街づくり（例、福祉地区） ・ 現在、医療施設が1ヶ所（長久保医院）の歯科のみ→総合病院を1ヶ所 ・ 弱者にやさしい街づくり、障害者、子ども、老人、一度作るとこわせない（段差、歩道） →時間をかける 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 農業者と新住民とのコミュニティづくりが先決である	11票 (③位)
	② 行政指導で医療、福祉、介護施設等を強制配置→環境がよいのでらしさとして福祉重点	12票 (②位)
	③ 弱者（子ども、障害者、老人）にも配慮した生活基盤づくり	5票
残したい 意見	① ブランド（高級）住宅地化する	
	② 高速から南は対象外	

A-1グループ	メンバー：	
《第5回話し合い》 南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？		
作業スペース <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者への相続法の改正（農地をへらさない） ・ 安全、安心な野菜など ・ 日常生活を便利に（肉、野菜が買い易く） ・ 住民（人口）を増やす（団地、住宅を増やす）→商店が出てくる ・ 自立できる農業は可能なのか？→地場野菜の自販を徹底する ・ 農地、工業地、宅地のゾーンわけ ・ 企業誘致（公害の少ない企業）アニメ、IT ・ ソフト関連の企業 ・ 文化的豊かさ、イベント（観光ツアー等）をたくさん行う ・ 歴史、遺跡めぐり「くにっこ」ツアー 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 農地、工業地、宅地ゾーン分け、マスタープラン立案	9票
	② 農産物で収入増、地産地消、高付加価値品	10票 (③位)
	③ 文化的イベントを増す、人口増要、観光ツアー、各種イベント	5票
残したい 意見		

A-2グループ	メンバー：	
《第5回話し合い》 南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？		
作業スペース <農業を促進する> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相続税を下げろ ↓ ・ 生産農地に設定しやすくする ・ イベントを増やせ（農産物が売れるように） ・ 産直野菜の販売所を作る ・ 無農薬有機農法 <暮らしに農業を> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭菜園付きの賃貸住宅をふやす ・ 家庭菜園を近くで借りたい ・ 桃の林を育てる、清化園など ・ 谷保天満宮の梅園の手入れ、宣伝する ・ 生ゴミを利用して肥料にするシステムをつくる <収入を増やす> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致（公害のない） ・ 温泉娯楽施設を作る ・ 国立在住の有名人を呼んで講演会 ・ 大型遊園地をつくる <教育、福祉> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合学習に役立てる ・ 学校教育の体験学習としてPRする ・ 国立産の農産物を使い、料理教室を開く ・ デイケアサービスの施設を増やす 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 農業を促進する（相続税、産直野菜、農産物のイベント他）	7票
	② 暮らしに農業をとり入れる（谷保天神の梅園、家庭菜園、生ゴミ利用システム、桃の花）	13票（②位）
	③ 収入を増やす（公害のない企業誘致、大型遊園地、温泉施設など）	1票
残したい 意見	学校教育に農業をとり入れる <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	

A-3グループ	メンバー：	
<p>《第5回話し合い》</p> <p>南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域を発展させるプロジェクトが行政にどれだけつくられているか ・ ゼロから出発する南部地区を豊かにする計画（プロジェクト）にどうかかわるか ・ 南部地区が保有しているあらゆる宝物がどういう条件で守ることができるか ・ 自然を大切に、せめて心を豊かに ・ 城山全域の再整備（私有地も含め） ・ 南部の残された自由度、選択範囲を明確にする ・ 残された地域とその周辺との関係を明確にする ・ 問題点の明確化（これなしには具体的対応策なし） ・ 現状の計画から取り残されている人々、地域 ・ 個々の具体的対応を行う必要あり（道路等） ・ 問題対応の守備範囲の確認 ・ 現実の深刻な問題を浮き彫りにして整理する ・ 問題別に地権者の本年と許容範囲を吸い上げる ・ 問題の解決に必要な残された時間 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 条件整備、進んでいない地域をうきぼりにする、自由度、選択肢、残された時間	16票 (①位)
	② 具体的問題（相続税…）ピックアップ、関係者から本音と許容をはっきりさせる	6票
	③ どうしても現状保存する場所等を明確化（ハケ下、城山全体）	3票
残したい 意見	ゼロからの出発する豊かにする計画を常に発現する <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	

A-4グループ		メンバー：
<p>《第5回話し合い》</p> <p>南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜心の豊かさ（自然を残す）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域へ公共施設を（学校） ・ 宅地造成と自然をいかに両立させるか ・ ヤクルト西側の空スペースの有効活用 ・ 一番に緑、水を残す <p>＜経済的に（行政上）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的に無公害な企業誘致 ・ 相続税は国ではなく地方の収入となるよう税制改正してほしい ・ 細分化された田畑を民間企業で耕作できないか？ ・ 但し、今の区画整理で分割化されている ・ 住民が増えないとコミュニティバスも営利上困難か？ ・ 農地付分譲住宅を促進 <p>＜ショッピングセンター＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ショッピングセンター、地元、お年寄りにも使いやすく ・ ショッピングセンターの有効利用、野菜即売等地元との融合 ・ ショッピングセンターの内容を明確にアナウンスしてほしい <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 城山とショッピングセンターを巡るバス運行（谷保天）etc <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ショッピングセンターと多摩川沿いを桜名所に 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① ショッピングセンターと地元のあり方、センター周辺及び多摩川沿いを桜の名所にする	5票
	② 経済効果を上げるための方策、企業誘致、相続税を市の収入に、農地付住宅	6票
	③ 宅地造成と自然の両立をいかに	4票
残したい 意見	ショッピングセンターの内容を明確化、住民へのアナウンス	

B-1グループ	メンバー：	
<p>《第5回話し合い》 南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p>		
<p>＜開発＞</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発には未来像をこめ次世代、再次代と考えないといけない ・ 将来を見据えた南部地区づくり→時間をかけても良いと思う ・ 通年用水にする、金を払って使用してる農業者との理解が必要 ・ 市全体のバランスを考慮した南部の開発 ・ 多摩川—増水時の危険は大丈夫なのか ・ 農地付住宅を増やせるのか？土地の細分化を危惧する ・ 城山を残す—都の物で不可能（都との交渉）（残す） ・ 自然の豊かさの価値を小学校で教える ・ 緑は場所を集中させて残す ・ 羽村市の例のように野菜（有機）と花の特色作りが必要 ・ 季節に人がくるように ・ 荒れすぎて緑に入らない—人の手を加えたくはないが、植樹するなどして守る方向へ ・ 里山を守る—市の力が不可欠、市民ひとりひとりのカンパ的方法もあり ・ 市あげての谷保天満宮祭、天下市、市民の参加をつのる ・ 畑に必ず花木を1本うる 		
<p>＜農業（経済）＞</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 直売所マップをつくる ・ 駅や学校前に直売時期のマップをはる ・ 直売所で減農薬、有機度表示して野菜売る ・ 直売所で「安心・安全売ります」とPR ・ 名産品をつくる ・ 梨の花の実を推奨&PR ・ 梨の木ふやしてハチミツづくり ・ れんげ畑ふやしてハチミツ生産 ・ 有機野菜農家を圧倒的に増やして直売 ・ 農家の野菜を市民がオーナー契約 ・ 農業…直売所、有機農法、マップ、アピールをもっとたくさんしていく ・ 国立の食料自給率を上げるのをヘルプしてほしい ・ 農家の花を市民がオーナー契約 		
<p>＜南北交流＞</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家の有機、減農薬マップつくってPR ・ 南部、北部との交流がない ・ 市民と農家の交流イベントつくる ・ 農家と地域住民の交流 ・ 農業カレンダーと注意時期事項（肥料入、農薬まき）事前配布、通知 ・ 農地を市民農園にする ・ サポート農家に税制優遇 ・ 農家の農地一面を市民農園に ・ 農法ごとにPRして市民に選んでもらう ・ 国立の北と南の交流をもっと盛んにイベントなどを増やす 		
<p>＜将来の展望＞</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農家対象の経営コンサル支援 ・ 市が農地を買い上げて農業をしたい人に貸す ・ 農家の副収入が多くなるように市が援助する ・ 農家の不動産アドバイス、説明会設ける ・ 相続税を何とか外国並みに下げしてほしい、日本は高過ぎる・収入を増やして後継者不足をなくす ・ 農産物の価格を輸入品と同じにする、赤字は市が援助する 		
		投票欄
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 次世代を考慮した自然を守る開発…時間をかけた(たっぶりかけてほしい)柔軟な方針</p>	<p>10票 (②位)</p>
	<p>② 農家と市民の南北交流、直売所マップ作り、PRを推進、イベントの実施</p>	<p>4票</p>
	<p>③ 農家の収入アップ、市、市民のサポート（地産地消システムづくりに力を入れる）</p>	<p>4票</p>
<p>残したい意見</p>	<p>なんとかしてくれ相続税（国への要望） ----- 市全体の名産品づくり</p>	

B-2グループ	メンバー：	
<p>《第5回話し合い》</p> <p>南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p>		
<p><話し合い></p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地つき住宅にする ・ 南部の理想論を現地の人同志で話し合う（オブザーバーあり） ・ 農地と住宅地、地域全体で話し合う、その結果でお互いの住み易さ憲章の様なものを作成する ・ 城山、南、里山を守る＋谷保天神、南養寺、全体として緑地、公園 ・ 緑は一度なくすと元に戻らないという意識をもっと持つ ・ 「ゆたかに」くらす、それが自然がくいつぶされて来たという話に、「ゆたかさ」もう一度考えたい＝自然をとりもどす ・ 「北は南へ、南は北へ」をテーマに義務付けして定期的に話し合いをもつ 		
<p><農産物></p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民農園 etc いちご狩りができるとか ・ 地産地消を推進する ・ 国立ブランドを定着させればネット販売も可能 ・ せっかくの国立のブランドイメージを、北の都会的イメージ、南の牧歌的イメージと二本立てにして、牧歌的農園風景、果物、農作物、エコ等々、生物との共存、それらに歴史、文化的香りのする洗練されたイメージをつくりあげ、それを発信して人を集める ・ エコファーマー、有機農法で作っているものを、国立市民、北の人たちに発信し出来る場所 ・ 主婦は安全な食品を希望しています、未来の子供達のため、東京で初めて有機農法の野菜など町全体で作っている買っているという国立にしたい、全国にPRできたら良い 		
<p><財源、役所></p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ JAはもっと率先して動け！ ・ 「残す」ためには市の財政援助が絶対必要なのだからもっと市は努力すべき ・ 農家の問題（税、収入など）を行政はもっと市民に理解してもらうよう取り組み ・ 農家の方を守る、有機野菜、果物の販売を、農家、個人の力ではムリ、国立市大きく考える ・ 長期的ビジョンをもっと明確に市民に伝え、実現に向けてムダを省き、市民の協力をより得ること ・ 第一に市は財源確保を考えよ、金がなければ動けない ・ 固定資産税は市へ還元…を市長から発信してもらう ・ 固定資産税の問題は私たちでは考えつかない 		
<p><ツアー、イベント></p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国立ツアーの企画(季節ごと)梅、農産物買物、農作業の見学（安全野菜）、国立歴史探訪ツアー ・ 国立市のイメージを南部にも分散させよ、桜、公園 ・ 生産者を募る、宿泊者を募る北と南の交流をイベントを通じて図れ 		
		投票欄
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 頻繁に市民同士の話し合いの場をもつ（市ガンバレ！！）</p>	5票
	<p>② 農産物のみならず、地域のPRを具体的に推進する（目玉を考える）</p>	7票
	<p>③ 市民は協力を惜しまないが役所、農協はもっとガンバレ！！</p>	8票
<p>残したい意見</p>	<p>紀ノ国屋、三浦屋に、地場野菜を積極的に販売するよう協力を求める</p>	

B-3グループ		メンバー：
<p>《第5回話し合い》</p> <p>南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p><行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部の利益を政策に反映させる工夫 ・ 住民の雇用、購買力を考えた政策 ・ 相続税対策をJA、市が指導する ・ 全ての土地を国有地にすれば相続税はなくなる ・ 農地に税制優遇措置をしく <p><ライフライン></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活関連施設の整備計画（住環境） ・ 最低限のライフラインの確保 ・ 基本生活が不便である ・ 基本的な医療、金融、交通網、スーパー等の充実を！ <p><農家対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政の遊休農地の一括借り上げと住民への貸し出し ・ 北部地域に直売センターを置き、現金収入を増やす ・ 農家と一般市民との交流、農業学校など ・ 農業の共同経営（意識変える） ・ 農家の会社化（共同経営） ・ 道の駅を作り国立の特産物を売る ・ 地元に金が落ちる施設、道の駅 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 行政の積極的支援、指導	8票
	② ライフラインの充実	8票
	③ 農家支援対策の工夫を練る（例えば税制優遇、現金化対策）	4票
残したい 意見	農家のお嫁さん対策	
	市役所を南部地域へ移転	

B-4グループ		メンバー：
<p>《第5回話し合い》</p> <p>南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜インフラ整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通手段の確保 ・ 歩車道分離、一方通行化 ・ 環境先進地域（！）として開発を進め国から注目を集める！！ex）太陽光発電やエコファーム等 ・ 生産物の流通をすみやかに出来る交通手段！！ ・ 首都圏だけは人口増がつづく ・ 他地区から簡単に出かけられるようにもう少し見直して（くにっこ） ・ くにっこの値段、他市に比較して高すぎる、100円にして ・ 残すべき農地以外は優良住宅地にする ・ 相続税地策としての良質アパート建築指導 <p>＜企業系＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優良企業の導入！！（経済面） ・ 観光スポットを作り、経済利益を上げる ・ 特別文教地区外は娯楽、陥落施設解禁 ・ 多摩川堤を風力発電帯に ・ 映画館、パチンコ店がない事が国立の売りだがそれでよいのか <p>＜心の豊かさ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 援農者には市が日当を払う ・ 空気がきれいだと人が自然にあつまります ・ 残すべき里山の区域を定める ・ 緑が多くきれいな空気のある町づくり ・ 公園を作り、いやされる緑があり、人が集まって来なくなる町 ・ 住民間のコミュニケーションは北部地区でも難しい ・ 豊かさの追求に感傷不要 ・ 緑や水をきれいに保つには、地域住民だけではなく広く市民に宣伝 ・ 豊かさを求めるには、各々の市民の協力が必要（金、労力） ・ 北部の子どもに農業体験等を行い、後継者を育てる（＝農地の発達） ・ 農地付の家やアパートを売り出し、退職後の方々から人気を得る <p>市内自給率を多くの人が知り、高めようとする意識を持たせる</p>		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① インフラ整備を進める、東京だけは人口増続く、歩車道分離、残すべき農地以外の優良住宅地化、建築指導、総合的な交通手段確保	11票 (①位)
	② 企業誘致に聖域なし、娯楽、歓楽、観光施設の集中（清化園近く）多摩川堤を風力発電帯に	7票
	③ 心の豊かさを限定的にでも残す、援農体験、援農支援に市の補助を	9票 (③位)
残したい 意見	「くにっこ」もっと増やすか止めるか	

<p>A-1グループ</p>	<p>メンバー：</p>	
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p><活性化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 城山の総合開発、散策路、私有地も含む（三田）、ハケ下 ・ 谷保天のPR、陶芸教室、あじさい祭、梅山、下谷保公会堂、野菜 ・ 歴史、遺跡がたくさんあるが観光ツアー ・ 地産品の試食教室 <p><収入増></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存企業の優遇措置、ヤクルトの例の紹介 ・ 市として積極的な企業誘致の条件整備 ・ ペットランド ・ 貸自転車、駅に置く <p><居住性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通、バス便を良くする ・ ショッピングセンターを作る ・ 有機農業の維持推進 ・ 住宅、準工、商業、農地のゾーンを区分 		
		<p>投票欄</p>
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 魅力ある地域の活性化、特色ある行事の拡充</p>	<p>9票 (③位)</p>
	<p>② 経済効果を上げる、企業の優遇措置、誘致</p>	<p>5票</p>
	<p>③ 居住性の向上、住宅、農業、自然等のゾーン区分</p>	<p>8票</p>
<p>残したい意見</p>	<p>-----</p>	

<p>A-2グループ</p>	<p>メンバー：</p>	
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南北格差の解消、北はガマン、南への支援増 ・ 南北格差、市民の自覚 ・ 南北格差認識し北は少しがまん ・ 豊かな方が譲るべきだ！ ・ 一応の予算的措置の必要とは判るが一層の南への傾斜配分を ・ 各ツェレの意見の集約はどうされるのか？ ・ BiingerguTechting (CitizensReport) の今後の扱いについて重大な関心があります ・ 設計な**→南** ・ 30年前の都市計画道路、再検討 		
		<p>投票欄</p>
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 南北格差を市民全体で認識、資金を南部に集中投入（北へは少しおくらせる）北の市民は少しがまんしてもらう</p>	<p>13票 (②位)</p>
<p>残したい意見</p>	<p>30年前の都市計画道路を見直し、住みやすい土地にし、資金を南部へ</p>	

A-3グループ		メンバー：
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p><無関心></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域別の無関心さがあるのがおかしい ・ 地域を啓蒙する努力 ・ 地域の名所の紹介に行政がもっと積極的に ・ 名所図絵を利用 ・ 史跡の案内板を立てる ・ 処理場の見学等をもっとアピール（施設の役割認識） ・ 南部地域の名所をもっと知らせる ・ 自然と歴史を中心にしてウォーキングを呼びかける ・ ハケ&用水の問題は国立市だけの問題ではない <p><活性化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ショッピングセンターは地元生活基盤と結び付けられるか？ ・ 人を集めるのに住宅（団地）を整備する ・ 交通の便を確保する（人が動くことが活性化に） ・ くにっこを市街地を少なくして谷保地区重点に走らせる ・ くにっこバスをもっと活用する ・ 石田大橋を利用した日野へのアクセス（近隣との連携） <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域をひとまとめでは語れない（隔差がある） ・ どう地域を分けて考えるか？ ・ 大型パチンコ店 etc は強力的に規制する 		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 課題は南部地域内でも分けて重点を明確にするべき	7票
	② 無関心を排除する為の方策	5票
	③ 人、バスが動くことで活性化	7票
残したい意見	ハケ&用水の問題は広域で取り組むテーマ	
	大型パチンコ店等は強力的に規制	

A-4グループ	メンバー：	
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致 ・ 耕地付住宅の推進 ・ 金融、保険企業の誘致 ・ 地元の野菜を売る、ショッピングセンター内で ・ 近隣の道に桜、桃などを植える ・ ショッピングセンターの計画への地元住民の参加（交通充実の要因にもなる） ・ ショッピングセンターの成功→アクセスが増える、バス便が増える、雇用が増えて人口が増える ・ マスメディアを使って農業の良さを宣伝する ・ 農業体験学習の強化 ・ 給食素材を地元から ・ 無農薬、有機農法で小さい生物を保護する ・ 梨農園、観光農園、学習農園 ・ 観光としての農業 ・ 立地条件を生かしての農業体験 		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 農業の保全・活用（学校給食素材、体験学習、観光農園、梨など）	9票 (③位)
	② 企業誘致（無公害企業、金融等）	5票
	③ ショッピングセンターの企画内容（地元住民参加）	14票 (①位)
残したい意見		

B-1グループ		メンバー：
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p>＜環境＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境、資源を守る、一人一人の協力が欠かせない ・ 市民ひとりひとりが実感として環境作りに協力すること ・ 南部の特徴を活かした街、※用水、緑、樹木（国立らしい桜になる木）を残す ・ 自治会、子ども会でママ下、矢川掃除を年数回しているが間に合わない→ゴミ問題、エコ、産業廃棄物など早期解決を ・ 3K(きたない、きつい、危険)南部地区に来てる→思わせない、おしゃれでしなやかな情景づくり ・ 大瀬干しを市民全体の行事として“自然と遊ぶ”を南部地域を理解してもらう <p>＜街づくり＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「水」に沿って緑化、動植物の保全強化を推進 ・ 緑の保全と田畑との調整 ・ 緑化、エコ化、用水の保存は共有の認識、細かい開発をストップして基本構想にかえて進めなおす ・ 緑、水…を残し老若男女が魅力を感じ北からひとの流れ（他市も）をつくる ・ 企業誘致（？）より、まず現在ある自然を残し花、鳥、緑、水の調和を考える ・ 豊かさと環境を守るとの共存は相反するのでは？ ・ 農が存続する事が出来るまち ・ すべての物がバランスのとれたまちづくり ・ 国立全体で農薬は使用しない等の農業政策で水を守る ・ 安心、安全を考慮した街づくり、弱者（子ども、障害者、老人）住みやすい街 ・ 次世代への贈り物として老人が残したものを守る ・ 子育てには自然の力が大きい、命の大切さ、思いやり、友達との交流（例、ザリガニとり、ほたる）心豊かな効果をうむ <p>＜コミュニケーション＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ このミーティングに参加してはじめて認識しました、市民にアピールしたい ・ すばらしいトーク、時期的に遅い—街角トークなど回数を増やし、市民全体での街づくりを希望 ・ 向こう三軒両隣とのコミュニケーションをとり、縁組などはかる <p>＜行政への要望＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農地は市が代替わりの際に買い上げ、基本構想に基づいて緑化地区と住宅地区…と振り分けていく ・ 専業農家の収入を安定化に努力する ・ 農業を法人化にして各個人の相続税対策にする ・ 相続税対策として土地評価を下げる ・ 農業、市政も世代交代がなさすぎる ・ 農業が大切にされるまちづくり ・ 街づくりも人材育成が不可欠 ・ 基本構想のテーマをもっと具体的に掲げる、「10年後には〇〇しよう！」とか ・ 市の基本構想をもっと分かりやすくまとめ、市民が全体で協力できる、協力のしがいのある状態にする ・ 自然を残す以前に土地利用計画を見直す、その為に、工業利用区域、住宅区域、農地区域等に分割する ・ 市民と行政とがかみ合うようなまち ・ 農業がいかに大切な事が実感しました、いつまでも大切にしたい 		
		投票欄
まとめ (3つ 以内)	① 市民ひとりひとりが環境意識を高め、お互いよりコミュニケーションをとり、実際に参加していく	8票
	② 「水・緑・動植物」の保全強化を推進していく（教育・安心・安全につなげる）	11票 (③位)
	③ 基本構想をわかりやすく絞り、市民がもっと参加できるようにする。行政は相続と後継者の問題を強力に押し進める。南部にひとつ早急に見どころをつくる。	14票 (①位)
残したい意見		

B-2グループ	メンバー：	
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p><市民、行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境問題に取り組む ・ 南部地域住民の意識改革 ・ 下水道の普及を早く実現する ・ 小学校で歴史、自然教育する <p><自然></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特色や特徴を生みだし、売り込む！！（今あるものを知ってもらうことも含み） ・ 北も南もなくゆたかさは同じ、自然、緑、北の桃も自然を求め人が集まる ・ 湧水にホタル、メダカなど、小学生に協力してもらい増やしていく ・ 精神性の豊かさ、緑、人とのコミュニケーション、場を作る ・ 自然保全のボランティアの募集 <p><交通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 谷保、矢川駅の発達（バリアフリー化、駅周辺の発展、人が下りたくなるような駅前づくり） ・ 国立駅に特快がとまるようにする ・ 南部→北への交通、病院、買物、レジャー（無料バス） ・ コミュニティバスの値下げとルート等の見直し（社会調査） <p><農業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農家の未来、不安がないには収入、農作物を買上げる ・ 農家の会社組織化（税、効率化など） ・ 農業後継者を小中学校を利用し育てる！ ・ 府中、多摩市などの農家との情報交換を多くする ・ 農家の人達も代々続いてきた農法を新しい野菜の生産、多摩川にあったくだもの ・ 農家のイメージ一新！！！！ <ul style="list-style-type: none"> ・ 産直マップを作り配布 ・ 規格外の農産物の販売店 <ul style="list-style-type: none"> ・ 朝市、農産物、加工品等を販売する 		
		投票欄
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 農法や販売方法を変える！</p>	<p>6票</p>
	<p>② 湧水や用水を中心とした自然の豊かさ</p>	<p>3票</p>
	<p>③ 南部、北部の交流のための方法</p>	<p>3票</p>
<p>残したい意見</p>	<p>市民、行政の意識改革！！</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>	

B-3グループ	メンバー：	
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース</p> <p><目指すべき姿の共通認識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南北間で共有できる価値を探る ・ 南北間の負担の均衡 ・ 一貫した地域づくりの視点、方針 ・ しっかりと基本方針を持ち実行していく ・ 何が大切かを良くみきわめ、大多数に認められる様実施していく ・ 基本計画を市民全体が共有する <p><住民・市民が主体の活性活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業、景観と安心、安全（有機農など）をPRした地産地消販売 ・ 緑地保全、歴史史跡活用に積極的市民参加を進める ・ 短期の居住者の理解を深める工夫を ・ 北部住民と南部地域の交流、イベント <p><行政主体の計画・条例化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地権者との調整 ・ 陽あたりのよい子どもも遊べる緑地保全、用水保全 ・ 用水流域の全面公園化 ・ 緑地帯保護条例の制定（グリーンベルト条例） ・ 市側が今回の様々な提案を検討して実施していく ・ 景観街区、規制の制定（外壁、屋根等統一感を持たせる） ・ 用途区分の見直し ・ 住宅、農地、緑地、工業用地の徹底した分割 ・ 住、農分離、中期計画の作成、制定 ・ 時代ごとに対応できるプランの設定見直し ・ 5年（例）スパンの個々計画の見直し ・ 計画づくりにもっと市民の意見を取り入れる機会増 		
		投票欄
まとめ (3つ以内)	① 階層別、地域別、多方面での討議で目指す姿の認識の共通化を図る	5票
	② 住民・市民が主体の活性活動	4票
	③ 行政主体の計画・条例化	3票
残したい意見	今迄の施政の反省点を公開とその対策の公表	
	今回の話し合いのフィードバック（策定計画、まとめ資料等を参加者に送付）	

B-4グループ	メンバー：	
<p>《第6回話し合い》 南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？</p>		
<p>作業スペース <大改造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南武線を高速道路沿いに移動させる ・ 高速道南側はすべて工場誘致 ・ 甲州街道（都道）沿いに建物を建て南部の住民を移住させる ・ 南部住民を旧甲州街道沿いに移住 ・ 南武線を立体化し中央道沿いに移す ・ もう一度地域配置を見直す→再配置、生産緑地、住宅地、用水湧水を含む緑地帯に分けて ・ 南部の大改造（道路網、公共、医療機関） ・ 南部地域の住宅を移転させ、準工業地区と保存地区とにする <p><行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清化園跡地を利用して人が集まる様な生活基盤（医療、金融、市役所、スーパー）又道路、自転車道の整備と同時に、用水と湧水の確保、又地場産の販売所の確保、交通機関の延長 ・ 清化園跡地&付近に複合施設を、ショッピングモール、アウトレット他、道の駅、ドライブインなどを作る ・ 利害が衝突するので行政介入が必要 ・ 行政が音頭をとり推進すべき、1 農業従事の救済、維持、2 緑地拡大、植樹、少なくとも減少 stop ・ 行政、議会が指導力を発揮する ・ 減少する農家と耕地を守る為の公的援助を考える ・ 多摩川堤に風力発電列設置大賛成 ・ 太陽光発電所を作る ・ 自然を生かした美しい町作り ・ 農業者は一致団結する ・ 湧水と用水を生かした自然を守る ・ 人口密度が少ない南地区の自然を守るべきだ 		
		投票欄
<p>まとめ (3つ以内)</p>	<p>① 大改造計画をすすめる <input type="radio"/> 高速道南側はすべて準工業地帯化 <input checked="" type="radio"/> 南部住民を旧甲州街道沿いに移住 <input type="radio"/> 南武線を高架化、高速沿いに移し新駅</p>	12票 (②位)
	<p>② 直売センターや道の駅、残すべき自然の範囲をしっかりと決めて実行する</p>	7票
	<p>③ 行政、議会がしっかりし指導力発揮、農業者は利害をこえ一致団結を</p>	7票
<p>残したい意見</p>	<p>観光化：多摩川堤の風力発電機列や太陽光発電設備を作り、ビニルハウスに利用</p>	

ご都合により、ご参加いただけなかった方へ
大変お手数をお掛けして申し訳ありませんが、今後の参考にさせていただきたく、アンケートにご協力ください。(該当する項目に○をつけてください。なお、該当する項目が複数の場合は、全てに○をつけてください。)

「雨の風トーク～にたち市民討論会～」
アンケート

- 「雨の風トーク～にたち市民討論会～」の参加依頼書を受け取って、どのようにお感じになりましたか？
①面白そうと思った。 ②不安に思った。
③あまり関心がないと思った。 ④その他_____
- スケジュール【2月21日(土)・22日(日)】について
①2日間は長時間に感じる、1日のみだったら参加したい。
②土・日は都合が合わない。
③今回は都合が合わない。 仕事 旅行 行事 その他_____
④その他_____
- 次回にこのようなイベントの参加依頼書が届いたらどうしますか？
①日程が合えば参加する。 ②テーマに興味があれば参加する。
③できれば参加したくない。 ④その他_____
- 南部地域のまちづくりについて、また市民討論会についてご意見などありましたら自由にご記入ください。

- 最後に、支障のない範囲であなた自身についてお答えください。
性別 男性 女性
年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

ご協力ありがとうございました。
市民討論会実行委員会

「雨の風トーク～にたち市民討論会～」
事前アンケート

- 「雨の風トーク～にたち市民討論会～」の参加依頼書を受け取って、どのようにお感じになりましたか？(1つ選択)
①面白そうと思った ②不安に思った。
③なんだかよくわからなかった ④進んで参加しようと思った。
⑤その他_____
- 参加することを決めた主な理由は、どれでしょうか？(1つ選択)
①テーマに関心があったため
②まちづくりの活動に参加したかったため
③無作為抽出による市民参加という手法に関心があったため
④その他_____
- 参加するにあたってどのようなお考えをお持ちでしょうか？(複数選択)
①南部のまちづくりについてもっと知りたい
②他の四立市の人々と交流を深めたい
③四立市政に自分の意見を反映させたい
④とりあえず様子を見てみたい
⑤その他_____
- これまで参加したことのあるものは、どれでしょうか？(複数選択)
①町会、自治会の活動 ②NPO、ボランティア活動
③選挙での投票 ④行政主催の市民参加事業
⑤特になし ⑥その他_____

ご協力ありがとうございました。
市民討論会実行委員会

「雨の風トーク～にたち市民討論会～」
事後アンケート

- 「雨の風トーク～にたち市民討論会～」に参加されてどのようにお感じになりましたか？(1つ選択)
①面白かった ②勉強になった ③疲れた
④つまらなかった ⑤南部地域やまちづくりへの関心が高まった
⑥その他_____
- 「雨の風トーク～にたち市民討論会～」に参加されて南部地域やまちづくりへの関心は高まりましたか？(複数選択)
①まちづくり全体への関心がたかまった
②話し合いのテーマに関する分野について関心が高まった
③話し合いのテーマ以外の分野について関心が高まった
④関心や理解は深まらなかった
⑤その他_____
- 今後、今回と同様の市民討論会のご案内が届いた場合はどうされますか？(1つ選択)
①参加しない ②日程が合えば参加する
③テーマによっては参加する ④違う方法の事業なら参加する
⑤その他_____
- 今回のような市民参加は、市の事業として推進したほうがよいと思いますか？
①よいと思う ②どちらともいえない ③やめるべき
- これから(も)参加したいと思われるものは、どれでしょうか？(複数選択)
①町会、自治会の活動 ②NPO、ボランティア活動
③選挙での投票 ④行政主催の市民参加事業
⑤特になし ⑥その他_____

ご協力ありがとうございました。
市民討論会実行委員会

無作為抽出者アンケート

1. 回答者数

214名

内訳 参加申込者： 12名

不参加者：202名

2. 回答者の性別

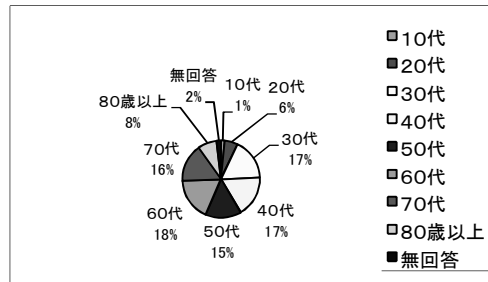
女性：123名 (57.5%)

男性： 73名 (34.1%)

無回答： 18名 (8.4%)

3. 回答者の年齢

年齢	人数	割合
10代	3	1.40%
20代	12	5.61%
30代	37	17.29%
40代	37	17.29%
50代	32	14.95%
60代	38	17.76%
70代	34	15.89%
80歳以上	17	7.94%
無回答	4	1.87%



4. アンケートの結果

設問1 参加依頼書を受け取って、どのようにお感じになりましたか？

- | | | | |
|----------------|-------------|----------|-------------|
| ①面白そうだった。 | 84名 (38.7%) | ②不安に思った。 | 23名 (10.6%) |
| ③あまり関心がないと思った。 | 65名 (30.0%) | ④その他 | 45名 (20.7%) |

④その他の記述内容

- ・細かい討議ごとで興味のあるものなら出たいと思った。
- ・会議のテーマをもっと具体的に、テーマが見えない(見えにくい) (3)
- ・南部地域在住ではないため、南地区の事なのでよくわからないと思った (3)
- ・関心を持った。ある程度の年齢制限が必要だと思う。選ばれてびっくりした。(3)
- ・何事にも集中できるのは2時間位。2日間は長時間に感じる、1日のみだったら参加したい。
- ・違うやり方があるのではないかと考えた。
- ・参加できないと思った。お役に立てないと思った。行ったことがないのでイメージがわからない。
- ・市民として参加するべきだとは思いますが少し気が重かった。関心は持てました。
- ・国立に住み始めて間もないのであまりわからないと思った
- ・参加する余裕が無い。老後を国立では考えていないので。病氣中。
- ・はじめて通知をいただいたのでできれば参加したいと思いますが、現在介助者の立場、時間がとれません。北地区から行くには遠いので不参加。
- ・ぜひ出席したいと思ったのですが、どうしても土、日休みが取れなかった
- ・南部地域に限らず市全体の構想が不明なので「面白そうだ」とも「あまり関心がない」とも言えない。何をやるのだろうかわからない。(5)
- ・ふしぎに思った。
- ・大切なお集りだと思います、市民との話し合いは良い事だと思います。
- ・これからはこういう活動に参加をする方向を考えないといけないと思った。
- ・初めて南の風トークを知りました。南部地域の件、面白そうだとは失礼な事。

設問2 スケジュールについて

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| ①2日間は長時間に感じる、1日のみだったら参加したい。 | 68名 (26.3%) |
| ②土・日は都合が合わない。 | 40名 (15.4%) |
| ③今回は都合が合わない。 | 86名 (33.2%) |
| ④その他 | 62名 (23.9%) |
| ⑤無回答 | 3名 (1.2%) |

③今回は都合が合わない。の記述内容

- ・高齢（2）、健康上の理由（3）、出産（2）仕事（3）行事、用事（7）
- ・その他（1日にしても時間が長い）

④その他の記述内容

- ・参加したいと思ったテーマには都合をつけます。
- ・具体的に何を話し合うのか伝わらないし、時間が長すぎる
- ・丸2日間もいったい何をやるのだろうか。他に効率的な方法があるのでは。情報が欠落しているように思う（その場で考えるレベルなのか）
- ・2日間は長時間に感じる、1日のみだったら参加したいに○をつけたが、それでも開始、終了時間がむずかしい。
- ・短時間で行うならばと思う。（2）
- ・半日のみの参加ならよいと思う。
- ・拘束時間が長すぎる。もう少し日数を増やし時間が短かったら参加できたと思う。
- ・たとえ土日休みだとしても休日を2日間（長時間）費やすと思うときつい。
- ・1日当たりの時間が少し長いようにも感じました。
- ・2日間は長い。短時間で多くの人意見を聞けるようにした方が良いのではないか。
- ・私は中に住んでおり会場が遠すぎる。もう少し国立の中央部で出来ないのか。
- ・テーマや実施に関心がない（2）
- ・スケジュールの問題ではない
- ・調度いい
- ・高齢（4）、健康上の理由（12）、障害（2）、車イス
- ・仕事（3）都合（2）、日本にいない時が多い。介護（3）育児（3）

設問3 次回にこのようなイベントの参加依頼書が届いたらどうしますか？

- | | | | |
|---------------|-------------|------------------|-------------|
| ①日程が合えば参加する。 | 75名 (31.9%) | ②テーマに興味があれば参加する。 | 98名 (41.7%) |
| ③できれば参加したくない。 | 33名 (14.0%) | ④その他 | 29名 (12.3%) |

④その他の記述内容

- ・2日連続なら断ると思う。参加できません。
- ・2日間は長時間に感じる1日のみだったら参加したい。
- ・1回の時間が長すぎる。午後2～3時間くらいがよい。参加できないと思うから。
- ・国立市民になってまだ3年程度なので何の意見も言えないと思うし、参加しても力になれないので参加はしないと思う。主人も一緒なら参加する。
- ・日程が合い、テーマに興味をもち、会議の趣旨が理解できれば参加する。
- ・今は子育てに忙しく余裕がないので数年先ならば参加してもよい。見学程度なら行けると思う
- ・開催場所が市役所だったら参加したい。日程及び時間によって。
- ・わからない（2）、体調次第（2）、都合次第
- ・高齢（4）、健康上の理由（3）、障害

設問4 自由記述

- ・高齢のため参加できません。よろしくお願いします
- ・子育てをしている為（子供が小さい為）基本的に今の参加は無理です。当日にならないと子供の体調等がわからない為。今後テーマによって機会があればいろんな方との話しを聞いたり話し合いをしたりしてみたい気持ちはあります。
- ・出席出来ないのが残念です。
- ・長く住んでいますが、国立の行政や計画などほとんど知りません。学生の頃から国立の外での時間が長いので自分から進んで知る事ありませんでした。子供もいませんで地域的事にも無知です。でも国立は好きですので、何か役に立てればと思っています。今回参加へのはがきもいただきましたが、残念ながら欠席です。
- ・私は国立に住んで40年になりますが甲州街道より南へは1回も行った事ありません。友達もいないし行く用事もないので従って南の方は皆目わかりませんので辞退したいと思います。
- ・自分の地域なら参加してもいいと思うが、遠い行かない地域について色々聞かれたら困る。自分の地域なら積極的に参加しようと思うが、今回は参加しようと思えなかった。小さい子どももいるので、この時期風邪をひいたりこの時期は難しい。
- ・行く機会がないので南部地域については全く理解できていない
- ・参加したいです。1日朝～夕方までは長すぎます。2日間拘束はきついです。自分が住んでいる所なので少しでもよくしたいです。自然を残しなおかつ交通便を良くして交番も作ってほしい。色々希望もあります。参加される皆様に期待しています。参加出来ず残念です。誰にとっても安全な所にしてください。後日結果を知らせて頂ければ幸いです。
- ・私は北町に住んでいて南部地域の会でも参加したい気持ちはあるものの、テーマがよくわからない、拘束時間が長い、何より場所が遠いため不参加とさせていただきます。
- ・子どもが小学生なので、平日午前から14時くらいまでなら参加したいと思います。せっかく選んでいただいたのに参加できず申し訳ありません。アンケート提出が遅くなり失礼いたしました。
- ・スケジュールについてですが、AM9:00～PM5:00だけよりもう少し詳しく1時間の話し合いの後休憩15分、昼休み1時間など具体的に書かれていれば安心して参加を決められる方が増えると思います。
- ・交通の便が最悪だと思う。同じ国立市というイメージがない。夏にしか行ったことがないが、日陰が少ないと思った。車の通りが多い気がした。
- ・会場を交通の便利な場所（バス等ダイヤ本数の多い場所等）にして戴きたい
- ・市民としてしっかり学習する義務があります。
- ・どのような活動をしている会なのかかわからないので、特にありません。
- ・不参加回答書（氏名記入ができる書式）が必要。或いは参加申込書に「不参加」表示欄を設ける必要があります。私の場合「市民討議会」の存在、実態、活動状況等知りません。次回以降の参考の為勉強したいと思います。図書館で調べられますか？
- ・特にありません、よくわかりません
- ・全国に国立らしい新しい発想を発信する機会だと考えます。意識の高い人々が住んでいる街として、価値ある意見が出ることを期待します。
- ・市民討議会は大変良い事だと思います。
- ・余り関心がない
- ・将来展望をもって討論して下さい。
- ・道路開発と環境保全が一つのテーマになっているようですが、道路については整備することがどれほど必要か疑問です。市民討議会については、市民の意見を行政に反映させることは重要と思いますが、高々50名ほどでの議論に意味があるのでしょうか。ICT（情報通信技術）を利用してより多くの意見を集められるような仕組みが必要なのではないのでしょうか。
- ・市民討議実行委員会とはどのような団体なのか不明？市民の意見を聞いても最終的には市に予算が

無いから出来ない。また、この様に市民の意見を聞いたという事実関係を作るだけで、何の意味ももたない討議会であれば、開催しても無駄。

- ・国立駅の近くに住んでいますので、南部地域のことはよくわかりません。でも、市民が参加して話し合いの場を持つことは有意義なことだと思います。
- ・こういった形で市民同士の意見交換の場を設けるという事は大変有意義な事だと思いますし今後も様々なテーマで是非行っていただきたいと思います。
- ・「南の風トーク」というネーミングはどうでしょうか？また平仮名で「くにたち」とありますが、平仮名表記がはやっているのはわかりますが漢字の方がよいと思います。
- ・行政計画になる前に参加できることは大変よい。
- ・南部地域についてはほとんど知りません。それでも大丈夫と書かれていましたが、やはり南部地域の方から選出されるほうが、より良くしていきたい、という意気込みが違うと思います。
- ・今回の件については、市民から無作為で選出したとのことですが、南部地域の問題であれば、南部に住んでいる人々からも重点的に選出してもよいのではないのでしょうか。又、この会議に出席した人の意見だけが取り上げられることにも納得がいきません。
- ・南部地域の件でしたら無作為で無く関係者よりより多く意見を聞いた方がよいと思う。他地域では何もわからずトークして発展にと言ってもわからないと思う。
- ・南部地域のまちづくりについての情報の概略を同封していただけるとありがたかったと思います。
- ・南部地域のまちづくりについて、これまでの経緯を全く知らないのので、これまでの経緯について何を見ればよいか、教えていただければありがたかったです。また、今回の討議会の主たる論点、話題等、より具体的に示していただけるとなおります。
- ・話し合いに必要な情報がこの封筒にも同封されていればもう少しは不安が解消されるのではないのでしょうか。時間だけ都合がついても、有意義な話し合いになるのか心配で簡単に返事をする事ができません。残念ですが今回はご辞退いたします。
- ・ご案内頂いた「南部地域整備基本計画」の概要についての資料がなかったので、討議会の主旨が分からない。
- ・「南部地域」がどの辺を指しているのか不明、まずはその地域分けを明確にさせていただいた上、テーマを絞って議論しないと話が発散してしまいそうな気がします。(そもそも議論するのが目的かどうか不明ですが)
- ・「テーマ」にもよるが、お互いこのようなイベントに参加するには、本音で話し合いたい。「くにたち」という町に少しでも関心、興味を持つことがこのようなイベントを通して大切なことだと考えている。そして、今、一番取り上げてほしい問題が市、町の中の「公害」(環境)です。
- ・簡単にでも議題が表記されていれば、事前の準備、意見が発しやすいのではと思います
- ・このような案内に、もう少し検討する内容、例えばまちづくりのどんな点を話し合うのか、があると話し合いのテーマがよく分かっているのではないのでしょうか。
- ・「南の風トーク」や「市民討議会」がどのようなものであるのかももう少し具体的な情報が欲しいと思いました。
- ・大変そうですが、市のまちづくりへの取り組みには大きな関心があります。
- ・南部地域のまちづくりの何について討論するのか、漠然としていてわかりません。討論内容、目的の題目だけでもわかれば良いと思います。
- ・市民の方と今後のまちづくりに関して討議の場を作ることは非常に大事なことと思います。この企画は継続して行って貰いたいと思います。
- ・こういった機会は中々ありませんので、参加したかったのですが、仕事の為参加できません。是非こういった活動を積極的に展開してよりよい国立にして行ってください。
- ・今回の様な会を続けて市民の声を聞く場を今後もひらいて下さい。
- ・こういう機会を設けて頂くのはとても良い事だと思います。
- ・まちづくりについて住民の意見を直接聞くというのはとても良いことだと思います。
- ・市民討議会という名ばかりの場にならないのでしょうか？もっと身近な問題を具体的にやる事の方が先だと思います。財政に問題があると片づけすぎるし、役所の方の努力を市民に見せて、こ

の時代市民一丸となって町づくりをしてほしい。

- ・まずは多くの市民の声を聞くために、具体的なアンケート（南部地域について）を項目を細かくして行い、市民がどのような印象を持っていてどのようにまちづくりしていきたいと考えているかをリサーチしてはどうか。市民の声がいいアイデアを生み出すのでは。その上でそれを実行するための方法を検討してほしい。（広い範囲の人々にアンケートを！）
- ・市民の意見をどんどん取り入れて頂いて、住みよい町づくりを考えていって欲しいと思います。
- ・プール跡地の活用には大いに興味があります。隣接する住民の方々が安心できる開発を望みます。泉町方面は用事がないので行ったことがないですネ
- ・清化園跡地の施策には興味があります。温泉施設ができればいいな！と思っています。
- ・「南部地域のまちづくり」の話し合いのテーマとありますが、具体的に清化園プールの跡地でしょうか？以前新聞に多目的商業施設ができると掲載してありましたね。個人的に南部地区に住んでいますので、他市からもっと人の出入りが多くあり活気のある地区にしてほしい、温泉施設とか。都合により参加出来なくすみません。
- ・国立でも立川に接している西に住んでいますので分からない事が多いと思います。しかし自然の多い地域だと思いますので、国立全体の事を考えて自然を大切にしていきたい。
- ・南部の開発は望まない。北部の生活者の利便、南部の自然保護を優先すべき。国立が全て市街化したら国立に住む気がなくなる。
- ・車椅子使用しているので外出時道路で不便を感じない様に整備してほしい
- ・市街地に比べ広々としたイメージがあるので、この雰囲気は残して欲しい。反面買い物や交通の便の面で不便を感じることがあるのでその点が改善されると良いと思う。
- ・南部地域の良い点を存分に生かし環境破壊のないようにお願いしたいものです。
- ・道路がせまい
- ・「まちづくり」とは具体的に何を指すのかよくわからないのですが。また、南部とはどの辺りなのかも分かりません。田畑のある辺りでしょうか？それならば緑が多くて良い地域だと思いますが、「つくる」ということが分かりません。
- ・南部地域は買い物ごとにかく不便。「くにっこ」も1時間に1本では使いたくても使えない事がある。最終バスも18時台では子供の塾の帰りでも間に合わない。プール跡地も少しでも不便が解消されるようにぜひ有効に使っていただきたいです。
- ・整備計画の目的がわからないので何とも言えないが、古民家前の水田や一帯の自然を壊すことは反対。これから人口減少、食糧危機の問題があるのに、今までと同じことをまだ続けるのか？壊して物は元に戻らないことをよく考えてほしい。
- ・なんで「まちづくり」なの？これって開発？補助金貰い？田、畑、林、森の自然でいいんじゃないのかな。住宅も人口も増す必要なんかあるの？余計なことはしないこと。市民税が高いんだから！！国立市は都市じゃなく田舎の町でいいのよ。
- ・お店がたくさんできれば良い。バスを増やして欲しい。
- ・南部地域がどこだか分からない。泉とかきちんとした名前で地図をつけてほしい。
- ・中央高速以南のまちづくりを検討してほしい。
①防犯：交番もない②教育：教員の質向上③生活：買い物場所が遠い④足：交通不便、駐車場不足、狹隘道路&歩道。「学園都市国立」を多摩川沿いまで広げて下さい。
- ・これから南部地域を発展させるためには交通の便利とゆったりと寛ぐことの出来る場所が必要だと思います。
- ・南部まちづくりについて云えば、国立の特徴である文教地区、大学通りやさくら通りの景観、多摩川の流域、ハケ下の農林地、谷保天神などの特徴を生かした街づくりを目指して欲しい。高速道路のインターチェンジなどすでに出来てしまっているものをどける話にはいかないので中々難しいが。
- ・南部地域にショッピングモールなど誘致してほしい。
- ・南部地域の治安対策などを強化してほしい。
- ・南部地域については自然を生かし、宅地開発をせず、地産池消に有効な農地として活用すること

を提案、希望しています。農家の方や市民が交流し、自由に参加できる楽しい広大な農地を確保できる場所は、南部にしか残されていません。自給率UPの一助になると思います。

- ・自然を残す、緑、林、小川、池等を公園を中心にして欲しい。道路、マンション等はほどほどに
- ・南部地域は北部と比較して行政が遅れているように感じる。また、くにつこバスについても西側は対応されていない
- ・南部地域も他の地域と同じように丁目にしてほしい
- ・市役所から甲州街道へそして日野バイパスまでの道路の開通の予定はいつになるのか。毎日の危険な運転の連続です。速い開通をよろしくお願いします。
- ・国立産の野菜や果物をなくさないでほしい。
- ・国立の自然を保存してほしい。
- ・城山の自然を広げたい。東京は温泉が少ないので城山に温泉を掘り当てて市が温泉を管理する。格安の温泉施設を新設して、卓球、バドミントン、体育館（バレーボール）ができるといった風はどうだろうか。
- ・南部地域が便利で住みやすいまちに発展して行って欲しいです。
- ・市民が心安まる場所、国立にふさわしいまちづくりをして欲しい。交通の便も悪いし、車でも気軽に行けるような駐車場も欲しい。
- ・清化園の跡地を焼却所にしてはどうですか。
- ・南部地域の自然は残していただきたいが、泉地区など人が既に住んでいる場所は開発した方が良くと思う。今ある自然を残しながら、既に手をつけたところで利用頻度の少ない場所を作り替えるようにして下さい。
- ・4年前に国立市に越してきた。矢川駅から買い物でD2や青柳西友に買い物に行くのだが、裏道を通って行くので遠く感じる。実際迷ったこともある。矢川沿いの道は一部整備されていてきれいなのだが、それと利便性がうまく両立しないものだろうか？せめてD2の道路とさくら通りをつなげて欲しい。
- ・川辺にバーベキュー場など造り、レジャーなど楽しめる場にする。親水公園など。
- ・青柳地域から出発するくにつこのルートを乗り換えなしで国立駅まで行けるようにのぼしてほしいです（運賃はプラスしてもいいので）。
- ・南部地域を含めて国立市全般について医療、福祉関係の設備、人員のよりいっそうの充実を図り、安心して住める街を目指してほしい。
- ・南部地域の事はよくわからないのですが、私達家族は国立を愛し誇りに思っているのです、是非国立らしい美しい街づくりをして欲しいです。子供も国立が大好きで、幼稚園の時や小学校でも桜の木の下にチューリップを植えたり、街のそうじ（落ち葉やゴミひろい）などをして頑張っています。一橋では子供は走ったり自転車の練習をしたり子育てをするのに大変助けられた場所です。緑の多い子供を育てやすい安全な街を望みます。
- ・新しい地域整備についてはどのような町作りかと思う気持ちと、南部地区に行き町を楽しむ機会もほとんどなく強い興味が湧く事がないのです。新しい町作りもこれからの希望もあり良いものです。古い国立の良さは駅周辺では見られなくなり本当に残念です。町が賑やかなのもいいのですが？
- ・南部の声が少ないのかもしれないが、北部の方が優遇されているように感じます。個人的意見で申し訳ないですが検診指定病院を立川市もOKにして頂ければと思います。
- ・国立に住んで一番の良さは大学通りだと思います。しかし最近、せっかく自転車道があるのに歩道の方をスピードを出して自転車が通りマナーの悪さが目につきます。駅周辺の自転車もそうですが、国立の良さは市民の方々の品の良さだと思っているのでこれをなくさない町づくりをしてほしいと思います。
- ・小さなアパートが多くなりルールを守らない人がたくさんになり残念に思います。特にゴミ出しなど。定住でない人達なので無責任な人が大半です。結局私がきれいにする事になるのです。
- ・国立はホームレスの人が多いいと思います。公園や谷保駅、大学通りのベンチなどに居ます。府中ではあまり見かけませんが。

- ・南部は大学通りで道幅も広く美しい町だと存じます。私達北市民は駅前に広い通りがあればいいと日ごろ思っております。
- ・引越してきて国立市イコール国立駅、谷保駅ぐらいしかわからなかった。特に気にしたこともなかったが、もっと便利になったり栄えたりしたらよいと思います。国立市はすごく市民の声を大切にしてて住みやすいと感じます。ただ市役所や図書館が国立駅から遠い。
- ・駅まわりに公園があればいい町になると思う。子供達、お年寄りの憩いの場所をぜひ検討して下さい。
- ・南武線の南側（特に甲州街道の南側）との雰囲気の違いにとまどいを感じます。
- ・去年、この国立に越してきたばかりだが、あまり不満はないです。そこまで南部地域の事を良く知らない、でも住みやすいです。
- ・ずっと国立に住んでいる人よりも他市からきたの方がその地域の欠点がよくわかりとてもよい町づくりができると思います。国立市から出たことがない人は、どこが悪いのかわからないのではないか。

参加者事前アンケート（2月21日（土）実施）

1. 回答者数 36名 内訳男性19名（52.8%）
女性17名（47.2%）
2. 回答者の年齢 10代（1名）、20代（1名）、30代（1名）、40代（6名）、
50代（4名）、60代（15名）、70代（7名）、80歳以上（1名）
3. アンケートの結果

設問1「南の風トーク～くにたち市民討議会～」の参加依頼書を受け取って、どのようにお感じになりましたか？（1つ選択）

- | | | | |
|----------------|------------|---------------|-----------|
| ①面白そうだった | 14名（38.9%） | ②不安に思った | 1名（2.8%） |
| ③なんだかよくわからなかった | 11名（30.6%） | ④進んで参加しようと思った | 7名（19.4%） |
| ⑤その他 | 3名（8.3%） | | |

⑤その他の記述内容

国立のこと、住んでいるものの良く考えたことがなかったのでこの機会に考えて見たいと思います。積極的に参加する積りはなかったが、葉書きを見て参加者不足なら出してみようかと考えた。市民の責務であると考えた。

設問2参加することを決めた主な理由は、どれでしょうか？（1つ選択）

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ①テーマに関心があったため | 12名（33.3%） |
| ②まちづくりの活動に参加したかったため | 12名（33.3%） |
| ③無作為抽出による市民参加という手法に関心があったため | 6名（16.7%） |
| ④その他 | 6名（16.7%） |

④その他の記述内容

他の自治体のまちづくりの進め方を知りたかったので。今まで市の活動に参加したことがなくこの機会に。特に関心はなかったが50数年住んでいるので一度くらいは。予定が入ってなかったの。

設問3参加するにあたってどのようなお考えをお持ちでしょうか？（複数選択）

- | | |
|----------------------|------------|
| ①南部のまちづくりについてもっと知りたい | 13名（28.9%） |
| ②他の国立市の人々と交流を深めたい | 4名（8.9%） |
| ③国立市政に自分の意見を反映させたい | 8名（17.8%） |
| ④とりあえず様子を見てみたい | 18名（40.0%） |
| ⑤その他 | 2名（4.4%） |

⑤その他の記述内容

複雑な地域をただ行政的区分で考えない事。開発と自然との共生の必要性

設問4これまで参加したことのあるものは、どれでしょうか？（複数選択）

- | | | | |
|------------|------------|---------------|-----------|
| ①町会、自治会の活動 | 6名（12.0%） | ②NPO、ボランティア活動 | 6名（12.0%） |
| ③選挙での投票 | 24名（48.0%） | ④行政主催の市民参加事業 | 4名（8.0%） |
| ⑤特になし | 4名（8.0%） | ⑥その他 | 6名（12.0%） |

⑤その他の記述内容

2008年実施の市議・市長と話す会、健康マップ作り（保健所）、歴史事業に参加、消防団活動、市内公立小・中学校のPTA活動、子育て傾聴ボランティア、デイホームサービス（65歳以上）

参加者事後アンケート（2月22日（日）実施）

1. 回答者数 36名 内訳男性19名（52.8%）
女性17名（47.2%）

※2月22日当日の参加者は34名ですが、21日のみ参加された2名の方の回答数を加算しています。

2. 回答者の年齢 10代（1名）、20代（1名）、30代（1名）、40代（6名）、
50代（4名）、60代（15名）、70代（7名）、80歳以上（1名）

3. アンケートの結果

設問1 「南の風トーク～くにたち市民討議会～」に参加されてどのようにお感じになりましたか？（1つ選択）

- | | | | |
|----------------------|------------|----------|------------|
| ①面白かった | 10名（27.8%） | ②勉強になった | 16名（44.4%） |
| ③疲れた | 2名（5.6%） | ④つまらなかった | 0名（0.0%） |
| ⑤南部地域やまちづくりへの関心が高まった | 7名（19.4%） | | |
| ⑥その他 | 1名（2.8%） | | |

⑥その他の記述内容

参加者全員が生き活きと発言しておられることが極めて印象的でした。

（①を選択したうえで「疲れた」との記載あり※①の回答のみ集計しその他の回答としては未集計）

設問2 「南の風トーク～くにたち市民討議会～」に参加されて南部地域やまちづくりへの関心は高まりましたか？（複数選択）

- | | |
|----------------------------|------------|
| ①まちづくり全体への関心が高まった | 29名（49.1%） |
| ②話し合いのテーマに関する分野について関心が高まった | 18名（30.5%） |
| ③話し合いのテーマ以外の分野について関心が高まった | 7名（11.9%） |
| ④関心や理解は深まらなかった | 1名（1.7%） |
| ⑤その他 | 4名（6.8%） |

⑤その他の記述内容

“いまさらなんだ”と思う。南北問題があったことが分った。行政はぜひ頑張って下さい。市民の皆さんが自分の居住地以外にいかに関心がないか、について関心が高まった。

設問3 今後、今回と同様の市民討議会のご案内が届いた場合はどうされますか？（1つ選択）

- | | | | |
|---------------|-----------|----------------|------------|
| ①参加しない | 1名（2.8%） | ②日程が合えば参加する | 26名（72.2%） |
| ③テーマによっては参加する | 9名（25.0%） | ④違う方法の事業なら参加する | 0名（0.0%） |
| ⑤その他 | 0名（0.0%） | | |

設問4 今回のような市民参加は、市の事業として推進したほうがよいと思いますか？

- | | |
|------------|------------|
| ①よいと思う | 32名（88.9%） |
| ②どちらともいえない | 4名（11.1%） |
| ③やめるべき | 0名（0.0%） |
- （①を選択したうえで「生かされるのなら」という記載あり）
（②を選択したうえで「テーマによる」という記載あり）

設問5これから（も）参加したいと思われるものは、どれでしょうか？（複数選択）

①町会、自治会の活動	6名（7.9%）	②NPO、ボランティア活動	16名（21.1%）
③選挙での投票	25名（32.9%）	④行政主催の市民参加事業	25名（32.9%）
⑤特になし	1名（1.3%）	⑥その他	3名（3.9%）

⑥その他の記述内容

都内で活動中。（②を選択したうえでの記載）内容により参加したい。清化園の跡地問題、町づくり。

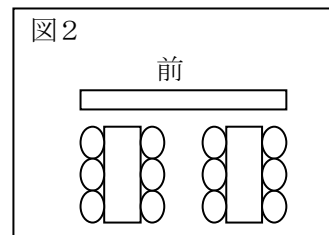
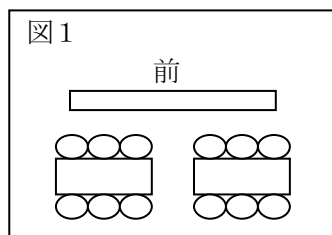
設問6そのほか南部地域のまちづくりについて、また市民討議会についてご意見などありましたら自由にご記入ください。

- ・事前に資料を読みたかった。資料がとても良く出来ていた。
- ・①資料の事前準備（重複しない様にまとめた上）
 - ②結果のアフターフォローの詳細状況を少なくとも参加者全員に連絡する（一般市民にも概要報告する）少なくとも南部地域整備計画決定のH22年度迄は必ず行う事
 - ③この際提言でたくさんの「〇」をとったポイントについては、採用の可否、否の場合の理由を明示する
- ・①事前に資料を送付して貰うともっと質が向上すると思う
 - ②今回の全体まとめを市議会へ報告し、その反響等を本日の参加者へ知らせて欲しい
- ・①各テーマごとに参考資料が配付されましたが枚数ばかり多いのもどうかと思います。提案者一名につき要領よく一枚程度にまとめていただいた方がわかりやすいと思います。この後、この資料を充分活用する人はそれ程いないと思います。
 - ②名札は胸に付けるようにした方が見やすいと思います。今回名前を見るためには座っていると紐が長すぎて机の下にかくれて見えないのです。
- ・南部地域以外の方も熱心に南部の事を討論してくれた事に感謝します。又、南部地域を知らなかったと云う人が多いのにも驚かされました。ショッピングセンターができ、地域が活性化されたら良いと思いました。
- ・市民討議会のスタイルについて
 - 終わった直後なので特にそう思うのかもしれないがとにかく疲れた。丸々2日間で6つものテーマでの話し合いは少々キツイ。どれも“良いテーマ”ではあると思うが…。テーマは4つくらいにして、ひとつひとつについての話し合いの時間をもう少し長くして深く話し合った方が良いのでは…（特に最後のまとめのテーマについてはもっと長く…）。でも普段忙しさにとりまぎれてあまり気にも留めずにいたことに対して、随分自分なりに考えられたと思う。市政を少しだけ身近に感じることができた様に思う。何より普段は勤め先と家庭との往復になりがちでいた身には、初対面の方と2日間、おだやかな形で話し合いをする機会を得られて勉強になった。最後に、この2日間の私達の話し合いの内容が、キチンと行政へそして又市民の方々へもまとめられて報告され、何らかの形で反映していただけるとこの2日間の疲れの甲斐があったと思う。主催者の方々お疲れ様でした。
- ・討議会に参加して南部地域の事情、自然などが良くわかった。もっと北部の方々にも関心もてるものがあれば理解が深まり、もっと色々な意見が出てくるのではないのでしょうか
 - ①「自然の保全」などという時の「自然」が実は“人工”であることが少なくありません、注意が肝要です。
 - ②交通システムの指導にあたっては、将来の人口構成を的確に押えておくことが不可欠です。歩道の整備についても同様です。
 - ③「街並み」「まちづくり」という発想を転換し、「里並み」「さとづくり」という発想をとることも、特に南部田園地域の整備に関してはより重要です。さらに、単なる景観ではなく、市全体の「風景」の設計という観点を採用することを望みます。
 - ④プレーンクスツェレという新方式の市民参加のやり方に関しては、各ツェレの意見に対する投票の方法に一層の工夫が必要だと考えます。ご検討をお願いします。投票の対象となる意見の内容が必ずしも明確でなく、評価の正当性に疑問を生じることが避けられないからです。

- ・今回戴いた資料等が一般市民の眼にもふれるような仕組みは可能でしょうか？
- ・今回の討議会において行政側の説明が不備だった。たとえば区画整理の済んでいる区域がどこで、どのような状態であるかの情報がなかった。「南部地域の基本計画の策定について」の説明を最初にしてほしかった。今回の「トーク」はとても良かったです。
- ・①情報提供者に説明時間を守らせること。（要領良く。一部の提供者→準備不足）
 - ②テーマによって関係地域の人を一定割合入れたらどうか。
 - ③南部地域のまちづくりについて地元がどの程度関心を持っているのか？（若い人からの情報提供が欲しい。なぜ農業を継いだのか又は継がなかったのか）
- ・2日間、日ごろ考えないような事柄を、自分なりに一生懸命考える機会を与えて下さいまして、有難うございました。始めはどういう主旨でどのような経緯でこの討議会が開かれ自分が選ばれたのか見当もつかず、頭の中が？？？の状態での参加でした。でも2日間過ごしてみると、初めてお会いする方々との1つのテーマに向けての討議は思いのほか楽しいものでした。日ごろ狭い世界の中で限られた人々の間で暮らしている者にとってはとても新鮮でした。この話し合いが南部地域のために少しでも役に立てることがありましたら幸せに思います。中間報告会も楽しみにしております。
- ・①資料の事前配布により内容の充実を図るべきと考える。
 - ②市政に対する関心が増えた。
 - ③今までの自分の交友以外との交流はためになった。
 - ④年令の偏りがある。
- ・発表する時間が3分では短かすぎるのでは。今回のトークに参加できた事により四軒在家区画整理の大変さが理解でき大変勉強になりました。
- ・①PRの一環として、子供から大人まで広く、「国立の理想郷」（仮称）を絵や文章で募ってはいかでしょうか。そうすれば、皆が何をのぞんでいるかがわかりやすいと思います。
 - ②討論の前に、これから構想を見直すのか、既にある計画に沿った上で、なのか、大きな進むべき方向を提示してほしい。その上で、税金のことまで考えるのか、理想郷の話から入っていくのか…つまり何を主体にして考えるのかをはじめから示してほしい。
 - ③どんどん自由に意見を伝える場をこれからもたくさん増やして下さい。
 - ④このような会が催されたことはとても良かったと思います。
- ・南部の人の税金で北部のインフラを整備して南部については遅れている不備を市はどの位考えているのか？国道の変更に伴いすでに南部地域は流通関係の企業で自然を破壊されている。残った自然はいずれ相続対策でミニ開発される可能性は十分に有る。30年来市長、市議の公約に南部開発を政策にしているが現在は時すでに遅しの感がある。
- ・今後もこのような企画を是非つくって頂きたい。同じ市民でも農業、商業、サラリーマン etc 意見交換することで市への愛着も違ってくると思う。国立に住み10数年ですが、住めば都で地域にとけ込む努力が大切。ずっと住むであろう国立、大好きでありたいし、まちづくりへ参加したい。
- ・御苦勞様でした。
- ・討議の進め方の説明、情報の開示、を事前に詳細にすべきである。国立市全体の町としてのコンセプトと、その中での南のコンセプトをもっと明確にすべきである。色々な方と討議が出来たのは収穫であった。
- ・南部があまりの変わり様でビックリ。子供が小さい頃は、よく多摩川あたりに遊びに来ていた。今でもその子供が子供を生み、よく、多摩川あたりの自然の話しをしています。子供にとって南は「ふる里」のようなもので、里山をのこし、自然をとりもどしてほしい、お願いします、市へのお願いです。なくなったものは大変ですが。今回参加された方々は本当に国立が好きの方が多くいたなと思いました。誇れる国立の桜だけでなく南の文化（谷保天神、南養寺、ハケ、城山）
発表しましたメモもしっかり読んで下さい。先生方にありがとうございました。
- ・最後のB-3グループで出た今回の“フィードバック”については是非行って頂きたいなと思います。この討議会で初めて知ることばかりでもっと自分の住んでいる地域を理解しなければならないと感じたと共に、とても良い勉強となったことを有難く思います。ただテーマが多すぎるため時間がないこと、情報提供者や発表者に対する質疑応答の時間がないという

点に関しては改善、検討して頂きたいです。ありがとうございました。

- ①各回のテーマの違いが分かりにくく、討論の際にメリハリをつけるのが難しかった。
 - ②市民討議会が、市の全体の政策決定のプロセスの中でどういう位置にあるのか、冒頭に説明があってもよかったように思う。特に南部という特定地域の問題に南部以外の人の意見がどう役立つのか、役立てたいのか、など。
 - ③情報提供者の選定には、再考の余地があるように思う。プレゼンの仕方も含めて。例えば、南部の福祉や医療は、まちづくりの焦点にはならないのか？
- 国立市にとって南部地域は心身共になくしてはならない場所としてできる限りの広い範囲で残してほしい。農業の方々の大変さ、考え方も多少理解できた様な気がする。その中で、将来にも子供達のためにも、豊かな自然は手をつけるべきではない、一度失ったものは二度と返ってこないと認識すべきです。広い空を見て暮したい。
 - 市民討議会自体については、大変意義のある機会を与えられたと考えています。残念な事は、対象地域である南部地域の方の参加が全体から見て少なかった事で、実情を良く知らない人達の意見が的を射ていたのか不安が残ります。
 - 市民の意見を取り入れようとする姿勢は評価できる。準備については少々不十分ではないか。
1日目に、もう少し資料と説明を充実した方が議論が活発になったのではないか。(2日目に提供された資料のうち、1日目に欲しかったと思うものが多々あった)
2日目の3回目の議論は体力、気力ともに疲れがたまった状態になりやすい。
回数や内容の改善をするとよいのではないか。実際「市民」が「参加」した方が、「市民」の認知度とモチベーションを高められる。このように「当事者」体験ができる機会は増やすことが本当の「市民参加」をうながすのではないか。
座席は(図1)より(図2)の方が姿勢が聞きやすく楽だったのでは？



- この度は大変有難うございました。北と南地域の思いの違いなど、そしてかかえている問題点など、大変勉強になりました。町作りには積極的にかかわっていきたくて思いますが、どうしても行政に対し不満が先に出てしまいます。ぜひぜひ頑張ってくださいと願っています。最後にスタッフ方皆様にはお世話になり大変ありがとうございました。勉強と同時に楽しい面もありました。
- とても刺激になり、いい時間を過ごさせていただきました。ぜひ実現へと移行していただきたいものです。2日間の貴重な時間を使った者として！やはり主婦からみて、南端は住居としては人が集りにくく、ほんとに大改造を必要とすると思います。人が集まるのには、交通網の充実が必ずなくてはならない物と実感します。又、国立の駅に出るのも道が細く、便が少なすぎますね。
- 昭和48年、国立に住みはじめたころ、南部といわず富士見台地区にも豊かな自然があった。開発ブーム、バブルに踊らされ、経済誌の特集で、全国780市中、国立市民の平均預金残高が5~6位だったことに驚いた。その頃から特に南部にみによく粗悪なアパート群が建ち始めたことに怒りをおぼえた。行政、農業団体の指導力不足を痛感した。
- 始めて参加しましたが、勉強になり、南部地域の町づくり計画に関心を持つようになりました。北部に住んでいるのであまり関心もなかったので申し訳なく思いました。少しでもお力になればと思います。このような市民討議会に多くの人々が参加出来ればと思うのでこのような会を又作って下さい。
- 南部地域は、国立市が現在抱える財政状況を解決できる残された広大な地区でもあります。ここをより良い形で区画整理ができれば優良企業等も進出してくると思います。もちろんそのためには、住民の理解と環境の保全も必要になってくると思いますが、大変だとは思いますが、頑張ってください。今後とも、なにかあれば側面から支援していきたいと思えます。
- 特記する程のことではありませんが、討議する時間に制約がある場合テーマをある程度絞っておいた方がよろしいのではないのでしょうか。

参加のお願いする封筒が
届きましたら、ぜひ参加し
てください。
あなたの声をぜひお聞か
せください。

南の風トーク ～くにたち市民討議会～



市民討議会は、ま
ちづくりへの市
民参加の場です。

日時

平成21年2月21日(土) 22日(日)

両日とも午前9時30分から午後5時まで

会場

くにたち南市民フラザ(国立市泉2-3-2)

都営泉2丁目アパート1号棟1階

主催

国立市

協力

社団法人立川青年会議所

運営

市民討議会実行委員会

「南の風トーク～くにたち市民討議会～」とは

- ◎平成19年度から取り組んでいる国立市南部地域整備基本計画の策定に伴い、市民の皆さんのまちづくりの参加の場として、意見や提案などをお聞きするものです。
- ◎無作為で抽出された市民の方のうち、参加を希望する方がテーマに沿って話し合ってください。参加者を無作為で抽出することにより、これまで行政に声を届ける機会の少なかった方、世代や職業の異なる幅広い意見をお聞きできると言われています。
- ◎テーマごとに専門家などからテーマに関わる情報の提供を受けた後にグループに分かれて話し合いを行います。したがって話し合いの前に必要な情報提供を行いますので、ごなだでも安心して参加できます。
- ◎グループ内での話し合いにより、意見を抽出し、合意形成を図り集約して提案などとしてまとめていきます。

傍聴はできるの

- ◎傍聴することはできますので、多くの皆様のお越しをお待ちしております。

「南の風トーク～くにたち市民討議会～」の流れ

住民基本台帳から無作為抽出した1,000名の方に、「参加依頼書」をお送りします。

「参加依頼書」が届きましたら、参加いただける方は「参加申込書」をご返送ください。

50名前後の参加者を決定します。
(参加希望の方が多数の場合は抽選で決定します。)

「南の風トーク～くにたち市民討議会～」開催

平成21年2月21日(土)・22日(日) 両日とも午前9時30分～午後5時まで

討議会の内容は、実行委員会で報告書としてとりまとめて市へ提出します。

市では、提出された報告書を南部地域整備基本計画の策定に参考とさせていただきます。

No. 929 平成20年/2009年12月5日 (2)

「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」を開催します

南部地域整備基本計画の策定に伴い、市民の皆さんのまちづくりの参加の場として、南市民プラザで開催します。

市民討議会は、50名の方の参加をお願したいことから、住民基本台帳から無作為に抽出した1千人の方に市民討議会の参加依頼書を送付し、参加を希望していただいた方の中から抽選で決定します。市民討議会の開催は、実行委員会です。

「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」は、とても簡単な会議で、どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください。ぜひ、あなたの声をお聞かせください。

地域整備課 区画整理係

(3) No. 931 平成21年/2009年1月5日

南部地域整備基本計画の策定に伴い「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」を開催します

2月21日(土)と22日(日)に、市民の皆さんのまちづくりの参加の場として、「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」を南市民プラザで開催します。

市民討議会は、50名前後の方の参加をお願したいことから、住民基本台帳から無作為に抽出した1千人の方に参加依頼書を送付し、参加を希望していただいた方の中から抽選で決定します。

「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」はとても簡単な会議です。参加依頼書が届いた方は、お気軽にお申し込みください。ぜひ、あなたの声をお聞かせください。

地域整備課 区画整理係

(7) No. 938 平成21年/2009年4月20日

「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」を開催しました 中間報告会にご参加ください

市では、国立市南部地域整備基本計画の策定に取り組んでいますが、この計画の策定に市民の皆さんの意見を参考にするため、2月21、22日の2日間にわたり、南市民プラザで「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」を開催しました。討議会には、無作為に抽出した1千人の方に呼びかけた結果、18〜84歳の幅広い層の方々にご参加いただき、活発な議論が行われました。

○1日目テーマ(参加者36名):①南部地域の魅力について②南部地域の課題について③南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか

○2日目テーマ(参加者34名):①南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか②南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか③南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか

両日も、3つのテーマについて、各グループに分かれ、話し合いが行われました。1日目は、全体として自然や歴史の保全、生活するうえでの基本施設、イベントの企画など、2日目は、全体として交通手段の整備や農地・緑地の保全、都市基盤の整備といったさまざまな意見が出されました。今後は、市民討議会実行委員会、この結果を報告書としてまとめるとともに、提案されたご意見を南部地域整備基本計画の策定に参考とさせていただきます。

なお、市民討議会の結果を報告書にまとめるのにあたり、市民討議会参加者の皆様にまとめ方についてのご意見を伺うため、下記のとおり中間報告会を開催します。中間報告会は傍聴できますので、ぜひ、お越しください。

日時 4月24日(金)午後7時〜8時30分ごろ
場所 市役所3階第1・2会議室

地域整備課 区画整理係

平成21年/2009年2月5日 (4)

「南の風トーク〜くにたち市民討議会〜」を開催します

南部地域整備基本計画の策定に伴い、2月21日(土)と22日(日)の午前9時30分から午後5時まで、市民の皆さんのまちづくりの参加の場として、市民討議会を南市民プラザ(泉2-3-2)で開催します。

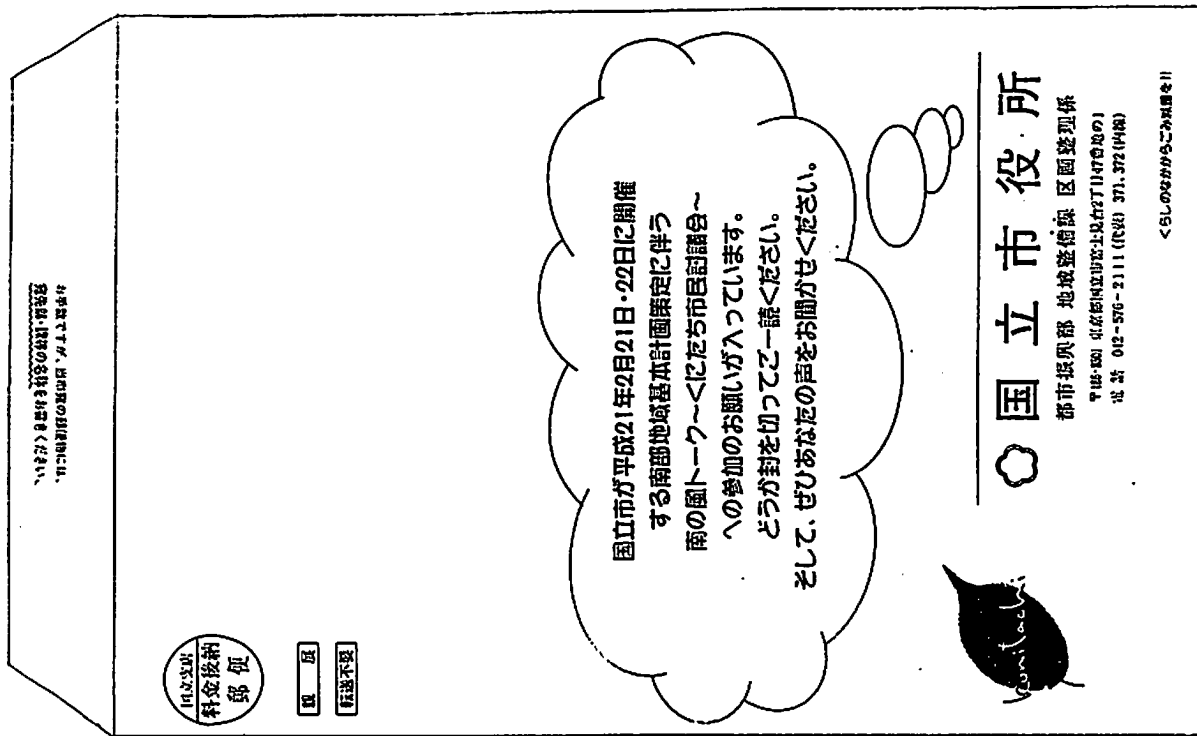
参加依頼書をお送りした方々のうち、参加を希望された方々に「南部地域のまちづくり」について、2日間にわたって小グループに分かれて話し合いを行っていただきます。

市民討議会は傍聴することができますので、多くの皆様のお越しをお待ちしています。

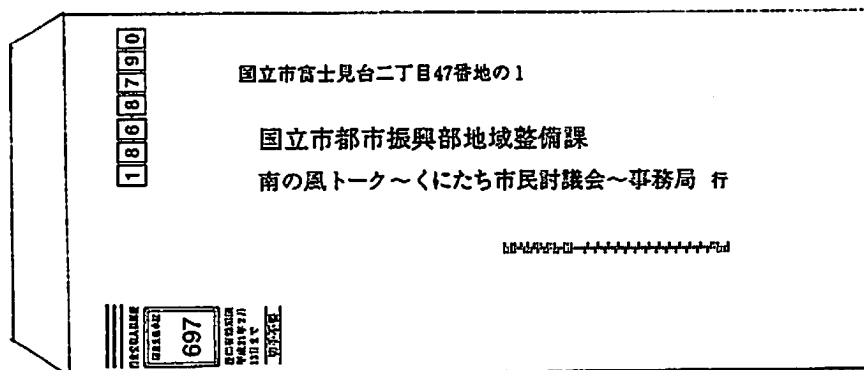
なお、お車での来場はご遠慮ください。

地域整備課 区画整理係

▼参加依頼用封筒 (A 4):



▼返信用封筒 (長3)



様

国立市長 関口 博

「南の風トーク〜くにたち市民対議会〜」参加の依頼について

寒冷の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、国立市では、平成19年度から取り組んでおります国立市南部地域整備基本計画の策定に伴い、市民の皆様へのまちづくりの参加の場として「南の風トーク〜くにたち市民対議会〜」を開催することとなりました。

本事業は、住民基本台帳から18歳以上の市民の方1,000人を無作為で選出させていただき、参加のご承諾をいただいた皆様にテーマに沿った話し合いをしていただくものです。

つきましては、本事業の趣意をご理解いただき、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。なお、会議は、とても簡単な会議でどなたでも参加できますのでご安心してご参加ください。ぜひあなたの声をお聞かせください。

記

1. 日時

(1) 第1日目 平成21年2月21日(土)

午前9時30分から午後5時まで

(2) 第2日目 平成21年2月22日(日)

午前9時30分から午後5時まで

※原則として2日の参加をお願いします。なお、どんなことでもかまいませんのでお問い合わせください。

2. 場所

くにたち南市民プラザ(国立市泉二丁目3番地の2)
都営泉2丁目アパート1号棟1階 TEL042-574-3089

3. 話し合いのテーマ

「南部地域のまちづくり」

(3) 託児サービス

参加をお申し込みくださる方で、保育をご希望の方は、別紙参加申込書によりご連絡ください。(対象1歳から未就学児まで)

9. 参加できる方

ご本人様のみ参加できることとさせていただきます。

10. 交通手段

お車でのご来場はご遠慮ください。

会場駐車場の収容台数が少ないことから、参加者のための駐車場としては使用いたしませんのでご了承願います。また、付近にも有料駐車場がなく、路上駐車は近隣居住者のご迷惑となりますので、よろしく願います。

自転車の駐輪スペースはございます。

公共交通機関をご利用の場合

①JR中央線「国立駅」より、立川バス「国立泉団地行き(音高経由)」(①番乗り場)及び「国立泉団地行き(第一団地経由)」(④番乗り場)で「国立泉団地」下車、徒歩約1分。

②JR中央線「国立駅」より、立川バス「国立停車場行き」(④番乗り場)で「国立泉団地入口」下車、徒歩約6分。

③国立市役所または矢川駅より、くにっこ「泉コース」で「くにたち南市民プラザ」下車。

また、ご来場の交通手段として、両日ともに送迎バスを運行する予定でありますので、利用をご希望の方は、別紙参加申込書によりご連絡ください。

なお、送迎バスは、国立駅南口を出発し、谷保駅北口及び矢川駅北口を經由して開催会場である南市民プラザまでの経路とし、1巡回することで考えております。乗車人数にも限りがありますので、できるだけ公共交通機関等によるご来場をお願いいたします。

11. その他

国立市役所都市振興部地域整備課が「南の風トーク〜くにたち市民対議会〜」の事務局を務めております。ご質問やお問い合わせ、ご相談などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

4. 謝礼等

(1) 2日間の謝礼 6,000円

※所得税後の額を口座振込によりお支払いさせていただきます。

(2) 昼食はご用意させていただきます。

5. 参加定員数 50人前後

6. 参加申込書等のご返送

(1) 参加申込書

お手数ですが、別紙参加申込書にご記入のうえ、ファックスまたは返信用封筒により平成21年1月29日(木)までにお申し込みください。なお、ファックスは29日午後5時までの受信、郵便は29日必着をお願いします。

(2) アンケート

ご都合により参加されない場合にも、アンケートへのご協力をお願いします。別紙のアンケートにご記入のうえ、ファックスまたは返信用封筒により平成21年1月29日(木)までにご返送ください。

7. 参加者の確定について

(1) 抽選

参加をお申し込みの方が50人以上となった場合は、申し訳ありませんが、抽選させていただきます。

公開抽選日:平成21年2月6日(金)午後7時

抽選の会場:国立市役所3階第3会議室

(2) 抽選結果のご連絡

抽選結果につきましては、お申し込みされた全員の方へ2月13日(金)ごろまでにご連絡させていただきます。

(3) 抽選のない場合

抽選を行わない場合は、参加をお申し込みいただいた方に速やかにご連絡申し上げます。

8. 通訳等・託児サービス

(1) 通訳の配置

参加をお申し込みくださる方で、通訳の配置が必要な方は、誠に申し訳ありませんが、ご本人様でご用意くださいますようお願いいたします。

(2) 手話通訳や車イスの介助者等の配置

参加をお申し込みくださる方で、手話通訳や車イスの介助者などの配置が必要な方は、別紙参加申込書によりご連絡ください。

お問い合わせ先

国立市役所都市振興部地域整備課区画整理係

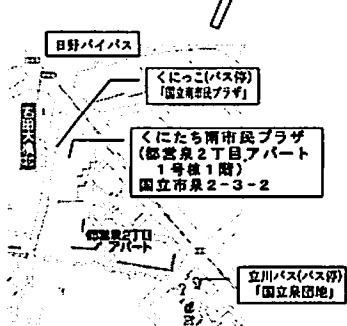
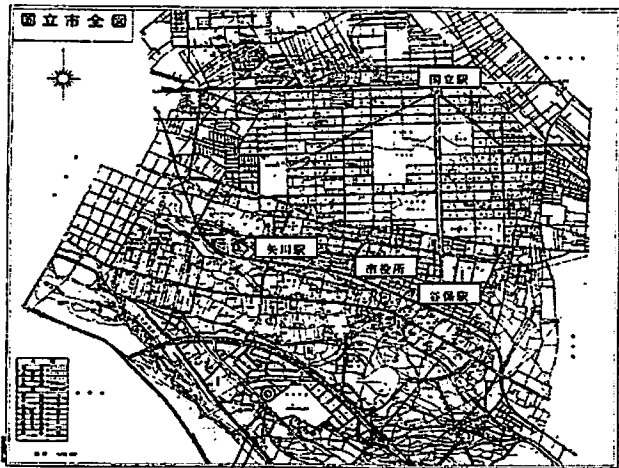
担当者名:村山、君島、岸岡

〒186-8501 国立市富士見台二丁目4番地の1

電話番号:042(576)2111 内線371、372

Eメールアドレス:sec_chiikiseibi@city.kunitachi.tokyo.jp

開催場所の案内図



お車でのご来場はご遠慮ください。
公共交通機関でのご来場をお願いいたします。なお、駐輪場はございません。
公共交通機関をご利用の場合
① JR中央線「国立駅」より、立川バス「国立泉団地行き（音高経由）」（①番乗り場）及び「国立泉団地行き（第一団地経由）」（②番乗り場）で「国立泉団地」下車、徒歩約1分。
② JR中央線「国立駅」より、立川バス「国立停車場行き」（④番乗り場）で「国立泉団地入口」下車、徒歩約6分。
③ 国立市役所または矢川駅より、くにおこ「泉コース」で「くにたち南市民プラザ」下車。

下線部分のご記入、必要な箇所に丸印をお付けいただき
FAXまたは郵送にて1月29日（木）までにお送りください。

国立市都市振興部地域整備課 宛
ファックス送信先：042（576）0264

参加申込書

平成21年1月__日

私は、「南の風トーク～くにたち市民対議会～」の趣旨を理解し、平成21年2月21日（土）22日（日）の2日間、「南の風トーク～くにたち市民対議会～」に参加することを希望します。

お名前 _____

ご住所 国立市 _____

電話番号 _____

※ご本人様で直接ご記入くださいますようお願いいたします。

○利用を希望されるものに丸印をつけてください。
後日、事務局からご連絡させていただきます。

手話通訳 介助者 託児サービス 送迎バス その他

送迎バスの乗車場所
国立駅南口 谷保駅北口 矢川駅北口

※南部地域のまちづくりについて、また市民対議会についてご意見などありましたら自由にご記入ください。

国立市個人情報保護条例第9条第1項に基づき、参加申込書に記載された内容については、「南の風トーク～くにたち市民対議会～」の実施目的以外には使用いたしません。

FAXまたは郵送にて1月29日（木）までにお送りください。

国立市都市振興部地域整備課 宛
ファックス送信先：042（576）0264

ご都合により、ご参加いただけなかった方へ
大変お手数をお掛けして申し訳ありませんが、今後の参考にさせていただきます。アンケートにご協力ください。（該当する項目に○をつけてください。なお、該当する項目が複数の場合は、全てに○をつけてください。）

「南の風トーク～くにたち市民対議会～」
アンケート

- 「南の風トーク～くにたち市民対議会～」の参加依頼書を受け取って、どのように感じになりましたか？
①面白そうと思った。 ②不安に思った。
③あまり関心がないと思った。 ④その他 _____
- スケジュール【2月21日（土）・22日（日）】について
①2日間は長時間に感じる、1日のみだったら参加したい。
②土・日は都合が合わない。
③今回は都合が合わない。 仕事 旅行 行事 その他 _____
④その他 _____
- 次回にこのようなイベントの参加依頼書が届いたらどうしますか？
①日程が合えば参加する。 ②テーマに興味があれば参加する。
③できれば参加したくない。 ④その他 _____
- 南部地域のまちづくりについて、また市民対議会についてご意見などありましたら自由にご記入ください。

- 最後に、支障のない範囲であなた自身についてお答えください。
性別 男性 女性
年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上
ご協力ありがとうございました。
市民対議会実行委員会

市民対議会に関する
お問い合わせ窓口のご案内

なぜ私が選ばれてしまったのかしら？どういう人がくるの？

※制作費で抽出
ひたひたまで
削り出す

南部地域のことよく知りません・・・こんな私でも大丈夫？

※話し合いにも
参加費を要
しない

難しい会議のようですが・・・

※ご参加には
事前にお申し込み

参加したいけれど、介助が必要なのですが・・・

※介助者をご希望
の場合は

子どもの面倒を見てくれる人がいないのですが・・・

※託児サービスご
希望の方は

赤ちゃんがいます・・・

※託児サービス
ご希望の方は

会場が遠くて、出かけるのがおっくうだ・・・

※送迎バスを
ご利用します

どんなことでもかまいません
ぜひご相談ください！

都市振興部 区画整理係
担当：村山、君島、岸岡
☎042-576-2111
内線371、372
受付時間：平日午前9時～午後5時



様

国立市長 関口 博

「南の風トーク〜にたち市民対議会〜」参加決定の通知について

存察の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、国立市南部地域整備基本計画の策定に伴う「南の風トーク〜にたち市民対議会〜」への申込をいただきありがとうございます。

つきましては、下記の市民対議会へご参加いただくことが決定いたしましたので、通知いたします。

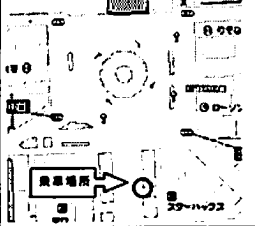
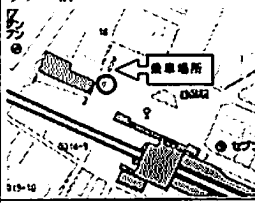
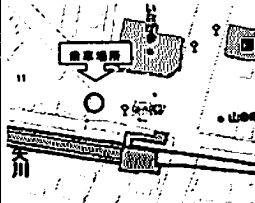
当日のご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 ・第1日目 平成21年2月21日(土)
午前9時30分から午後5時まで
・第2日目 平成21年2月22日(日)
午前9時30分から午後5時まで
・なお、両日も午前9時から受付を開始いたします
2. 場 所 く に たち 南 市 民 プ ラ ザ (国 立 市 泉 二 丁 目 3 番 地 の 2)
都 営 泉 2 丁 目 ア パ ー ト 1 号 棟 1 階 ☎042-574-3089
3. 主 催 国立市
4. 協 力 社 団 法 人 立 川 青 年 会 議 所
5. 運 営 市 民 対 議 会 実 行 委 員 会

6. 注意事項

(1) 送迎バスを両日とも下表のとおり運行いたします。乗車場所にて長時間の駐車はできませんので、出発時刻の5分前までにお集まりください。なお、帰りは逆ルートとなります。

出発時刻	乗車場所
8:30	国立駅南口 大学通り、スターバックス前 
8:45	谷保駅北口 ロータリー内、書店KENブックス前 
8:55	矢川駅北口 ロータリー内、石井薬品前 

(2) 両日とも、昼食ならびに対議中のお飲物等はこちらで用意いたします。

- (3) お車でのご来場はご遠慮ください。
・会場駐車場の収容台数が少ないことから、参加者のための駐車場としては使用いたしませんのでご了承願います。また、付近にも有料駐車場がなく、路上駐車は近隣居住者のご迷惑となりますので、よろしくお願いいたします。
・自転車の駐輪場はございます。
 - (4) 2日間のご参加の謝礼は、2日目の対議会終了後に現金にてお支払いいたします。大変お手数ですが、印鑑をお持ちくださいますようお願いいたします。(シャチハタ印は不可) なお、所得税引後の額をお支払いいたします。
※参加依頼書には、口座振込と表記いたしましたが、恐れ入りますが、現金でお支払いすることに変更いたしました。
 - (5) 会場ならびに施設内は禁煙です。喫煙は休憩時間中に指定の(屋外の)喫煙場所にてお願いいたします。
 - (6) 情報提供や対議の際は、携帯電話やメールのご利用はご遠慮ください。
 - (7) 対議中のパソコン使用や個人による録音、カメラ・ビデオ等による撮影は原則としてご遠慮ください。
 - (8) 報告書作成等に利用するため、運営スタッフ(市職員、実行委員、立川青年会議所スタッフ等)が会議の風景をカメラ・ビデオ等で撮影いたしますので、ご了承ください。また、マスコミの取材の可能性もありますので、ご了承ください。
 - (9) お互いは「さん」づけでお呼びください。
 - (10) 対議されるみなさんが気軽に話しやすい雰囲気を作るため、対議者、情報提供者及び運営スタッフを除き、原則として対議中の入室を制限します。ただし、主催者側の判断により関係者やマスコミの方々が入室することがあります。
 - (11) 皆様が対議しやすい環境をつくることを第一に考えております。何かお困りの点がありましたら、近くのスタッフまでお申し付けください。
7. その他 国立市役所都市振興部地域整備課が「南の風トーク〜にたち市民対議会〜」の事務局を務めております。ご質問や、ご相談などがございましたら、お気軽にご連絡ください。

問い合わせ先 国立市役所都市振興部地域整備課区画整理係
担当者名: 村山、君島、岸岡
〒186-8501 国立市富士見台二丁目47番地の1
電話番号: 042(576)2111 内線 371、372
メールアドレス: sec_chiikiseibi@city.kunitachi.tokyo.jp

南の風トーク ～くにたち市民討議会～ ハンドブック

日時：平成21年2月21日（土）22日（日）
両日とも午前9時30分から午後5時まで
午前9時00分から受付開始

会場：くにたち南市民プラザ（国立市東2-3-2）
都営東2丁目アパート1号棟1階
（駐車場はございません）

主催：国立市

協力：社団法人立川青年会議所

運営：市民討議会実行委員会

1. はじめに

南の風トーク～くにたち市民討議会～は、国立市南部地域整備基本計画の策定に伴い市民参加のひとつとして、国立市に住民登録または外国人登録している18歳以上の方1,000名を無作為抽出して選出させていただくことにより、市民活動の経験の有無を問わずに広く市民の皆さんのまちづくりへの参加の場として開催いたします。

この市民討議会は、社団法人立川青年会議所のご協力をいただき、ドイツで行われている市民参加の手法である「ブラーヌクスツェレ」を基本としています。また他市で実施された討議会を参考にし、市民討議会実行委員会が運営します。

市民討議会は、無作為で抽出した市民の方に参加依頼書を送付し、参加を希望される方に集まっていただき、南部地域の魅力やまちづくりの課題などについて小グループに分かれて話し合いを行い、その結果を報告書にまとめて市に提出します。

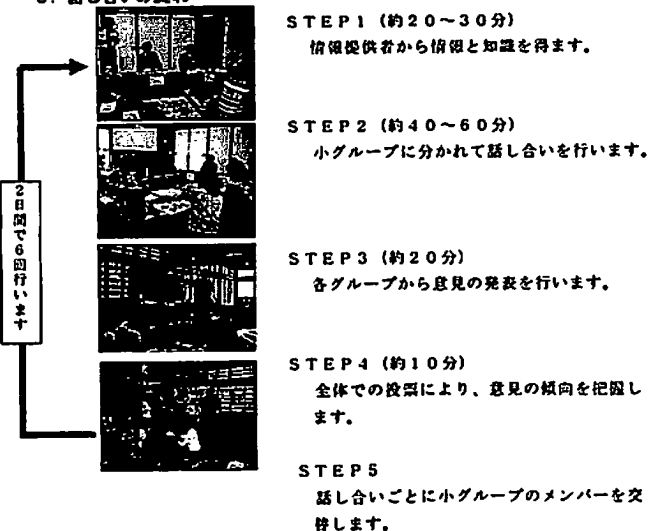
2. スケジュールについて

スケジュールの概略は次のとおりです。

なお、詳細なスケジュールは、当日に説明いたします。

2月21日（土）の予定		2月22日（日）の予定	
9:00	受付開始	9:00	受付開始
9:30	開会	9:30	開会・趣意説明
9:35	趣意説明・進め方の説明・質疑応答	9:40	第4回話し合い
10:20	第1回話し合い	11:30	昼食・休憩
11:40	昼食・休憩	12:30	第5回話し合い
12:40	第2回話し合い	14:20	休憩
14:10	南部地域見学ツアー	14:40	第6回話し合い
15:00	第3回話し合い	16:40	お知らせ・閉会
16:50	2日目の説明	17:00	解散
17:00	解散		

3. 話し合いの流れ



4. 話し合いのルール

- 自由に発想してください。
多様で多角的な意見をどんどん出してください。
- 他人の意見を否定しないでください。
お互いの意見を尊重しながら、自由に意見を出し合ってください。
- 全員の皆さんが発言してください。
多数の多様な意見を出し合って全員が参加できるようにしてください。
- 意見を変えても良いです。
他人の意見をよく聞いて、自分の考えを変えても結構です。
- グループの結論を必ず出します。
後戻りはせず、議論の前に進めて、時間内にまとめてください。

▼参加依頼の追加の案内

**南の風トーク
～くにたち市民討議会～
参加申込について**

春寒の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

先般、貴方様に「南の風トーク～くにたち市民討議会～」への参加をご案内させていただきました。おかげさまで多数のご応募をいただきましたが、定員数までに若干の余裕がございますので、ぜひご参加いただきたく再度のご案内をさせていただきます。

なお、お手元に参加申込書がない場合には、電話にてご連絡をくださいますようお願いいたします。

※既にアンケートにより欠席のご連絡をいただきました方におかれましては、返信いただいた方を特定できませんので、申し訳ありませんが本葉書が到達しましたことをご容赦くださいますようお願いいたします。

平成21年2月4日

〒186-8501

国立市富士見台二丁目47番地の1

国立市都市振興部地域整備課区画整理係

村山、君島、岸岡

042-576-2111 内線 371、372

平成21年2月21日

成21年2月21日

22日

南の風トーク～くにたち市民討議会～
参加者受付票

御住所:

国立市 東 中 西 富士見台 北
谷保 青柳 石田 泉 矢川
丁目 番地の

御名前: _____

南の風トーク～くにたち市民討議会～

見学者受付票

御住所: _____

御名前: _____

平成21年2月21日
22日

南の風トーク～くにたち市民討議会～

報道関係者受付票

報道機関名: _____

住所: _____

氏名: _____

ほか 名

報道関係者各位

本日は、南の風トーク～くにたち市民討議会～にご来場くださりありがとうございます。

会場内外での取材等におかれましては、次の事項をお守りいただくとともにスタッフの指示に従い節度ある取材をお願いします。

1. 会場内での携帯電話やメールのご利用はご遠慮ください。
2. 会場内での参加者への声かけはご遠慮ください。
3. 写真撮影等は、プライバシーを尊重するようお願いいたします。

※本日の取材により報道日が決まりましたら、事務局までご一報いただくと幸いです。

連絡先

〒186-8501 国立市富士見台二丁目47番地の1 国立市都市振興部地域整備課区画整理係 村山、君島、岸岡 Tel 042-576-2111 内線371,372 Fax 042-576-0264 e-mail sec_chiikiseibi@city.kunitachi.tokyo.jp
--

**南の風トーク～くにたち市民討議会～
南部地域のまちづくり**

参加者ハンドブック

お名前 _____ 様

1日目 2月21日(土)

グループ番号

(第1回話し合い) 「南部地域の魅力について」	
(第2回話し合い) 「南部地域の課題について」	
(第3回話し合い) 「南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？」	

2日目 2月22日(日)

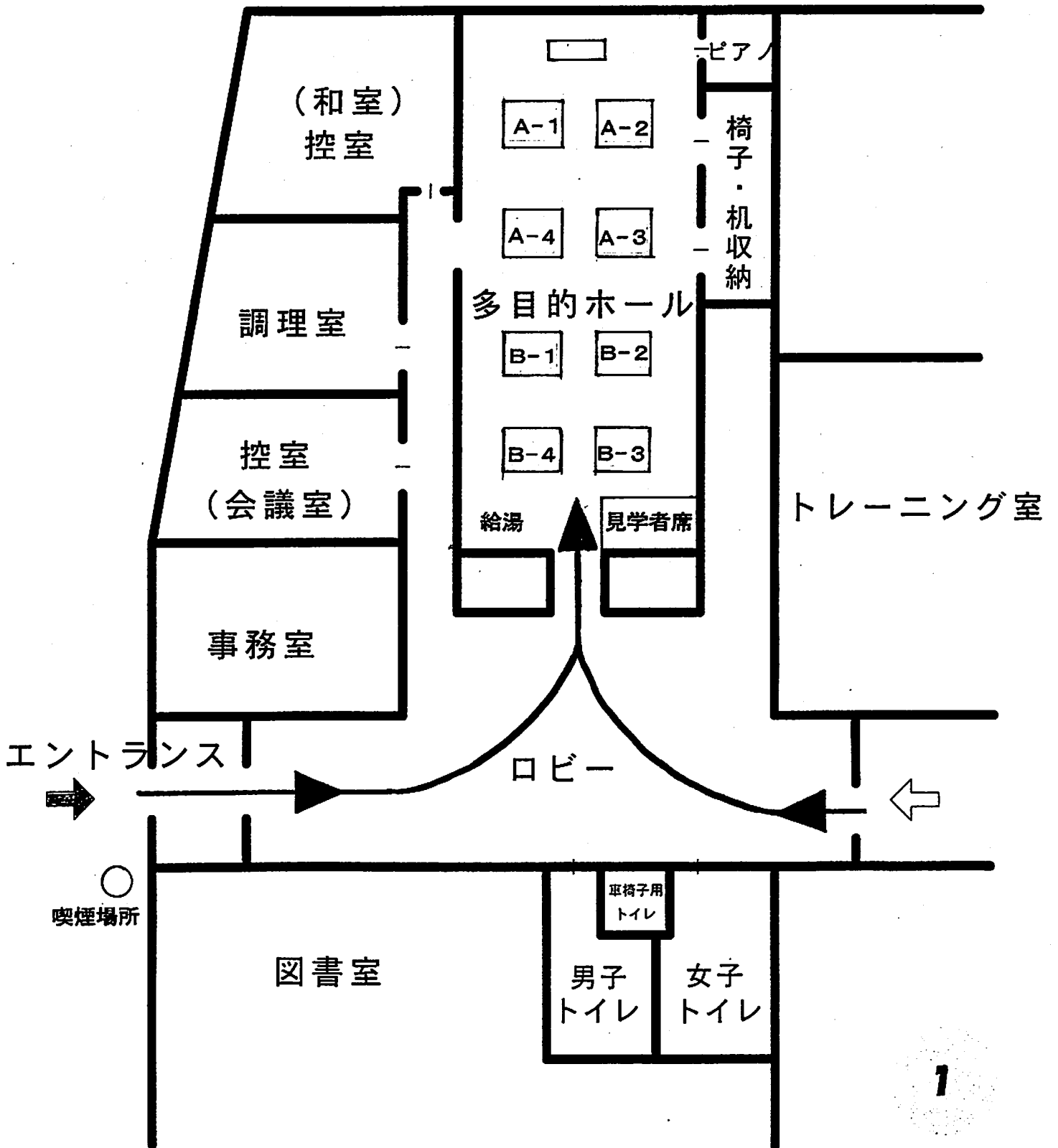
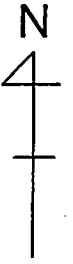
(第4回話し合い) 「南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？」	
(第5回話し合い) 「南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？」	
(第6回話し合い) 「南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？」	

このハンドブックは2日目も使いますので、忘れずにお持ちください。

目 次

1. 会場案内図	-----	P 1
2. スケジュール 1日目<2月21日(土)>	-----	P 2
スケジュール 2日目<2月22日(日)>	-----	P 3
3. 話し合いの流れ	-----	P 4
4. 話し合いのルール	-----	P 5

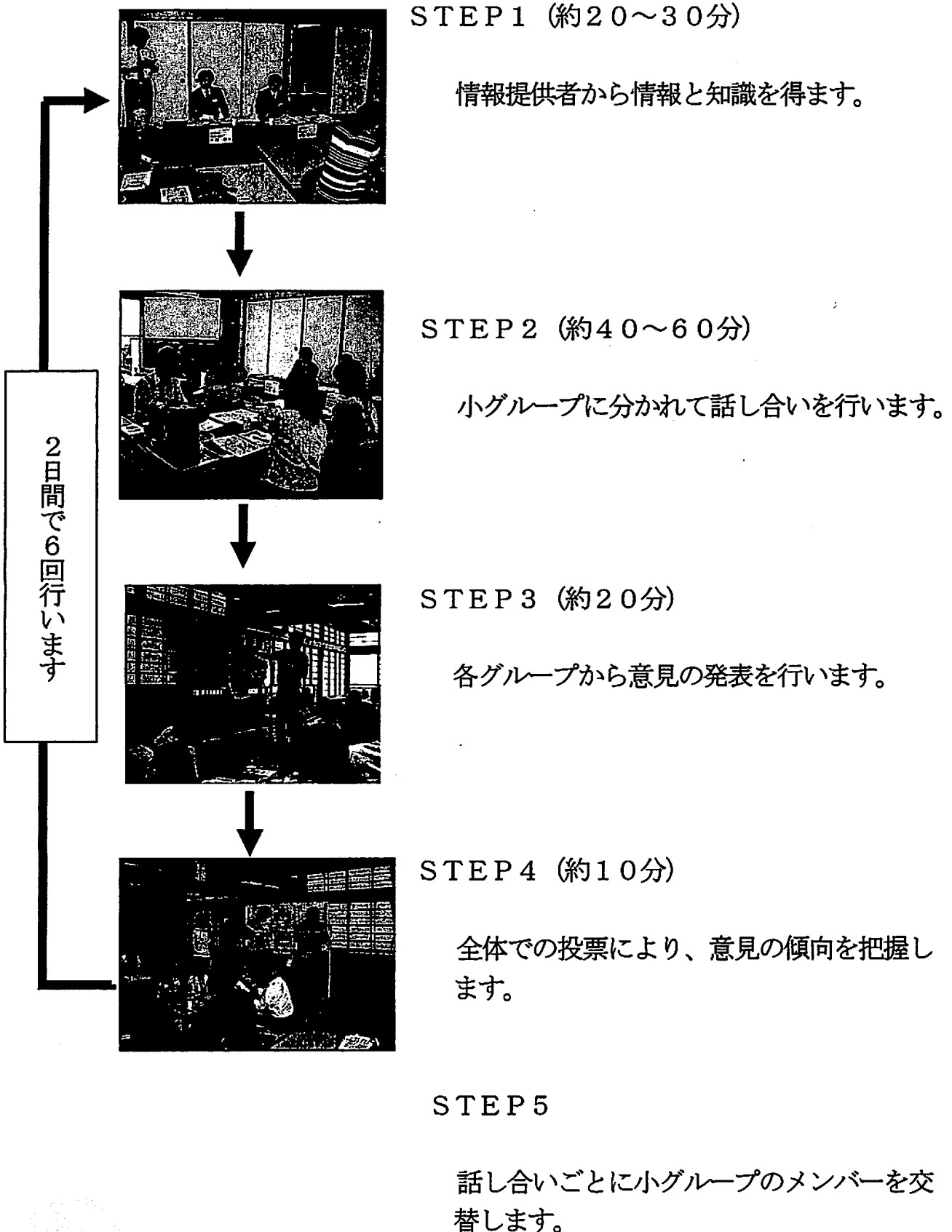
会場案内図



1日目 2月21日(土) 午前9時30分～午後5時		
9:30～9:40	10分	開会、主催者あいさつ 趣旨説明
9:40～10:00	20分	話し合いの進め方 事前アンケート
10:00～10:20	20分	《情報提供》 平林 正夫さん(くにたち郷土文化館館長)
10:20～11:10	50分	《第1回話し合い》 「南部地域の魅力について」
11:10～11:30	20分	グループ発表
11:30～12:30	60分	投票・昼休み
12:30～13:00	30分	《情報提供》 関 敏明さん(国立市農業委員会会長) 田中 和徳さん(南区自治会会長)
13:00～13:50	50分	《第2回話し合い》 「南部地域の課題について」
13:50～14:10	20分	グループ発表
14:10～15:00	50分	投票 (14:20～) 南部地域現地見学ツアー
15:00～15:30	30分	《情報提供》 田村 信之さん(地域ポータルサイト推進協会) (15分)
15:30～16:20	50分	《第3回話し合い》 「南部地域を広く市民に知ってもらうにはどうしたらよいか？」
16:20～16:40	20分	グループ発表
16:40～16:50	10分	投票・休憩
16:50～17:00	10分	明日の説明・解散

2日 2月22日(日) 午前9時30分～午後5時		
9:30～9:40	10分	開会
9:40～10:10	30分	《情報提供》 佐伯 光貞さん(前国立市農業委員会会長) 北島 勝俊さん(国立市農業委員会委員)
10:10～11:10	60分	《第4回話し合い》 「南部地域を住みやすくするにはどうしたらよいか？」
11:10～11:30	20分	グループ発表
11:30～12:30	60分	投票・昼休み
12:30～13:00	30分	《情報提供》 田中 賢治さん(JA東京みどり国立地区青壮年部) 阿部 ひろみさん(国立市谷保在住)
13:00～14:00	60分	《第5回話し合い》 「南部地域を豊かにするにはどうしたらよいか？」
14:00～14:20	20分	グループ発表
14:20～14:40	20分	投票・休憩
14:40～15:10	30分	《情報提供》 高橋 賢一さん(法政大学デザイン工学部教授) 佐伯 茂さん(府中用水土地改良区理事長)
15:10～16:10	60分	《第6回話し合い》 「南部地域を住みやすく豊かにする、を実現するためにはどうしたらよいか？」
16:10～16:30	20分	グループ発表
16:30～16:40	10分	投票・休憩
16:40～17:00	20分	事後アンケート 今後の説明、閉会

話し合いの流れ



話し合いのルール

1. 自由に発想してください。

多様で多角的な意見をどんどん出してください。

2. 他人の意見を否定しないでください。

お互いの意見を尊重しながら、自由に意見を出し合ってください。

3. 全員の皆さんが発言してください。

多数の多様な意見を出し合って全員が参加できるようにしてください。

4. 意見を変えても良いです。

他人の意見をよく聞いて、自分の考えを変えても結構です。

5. グループの結論を必ず出します。

後戻りはせず、議論を前に進めて、時間内にまとめてください。

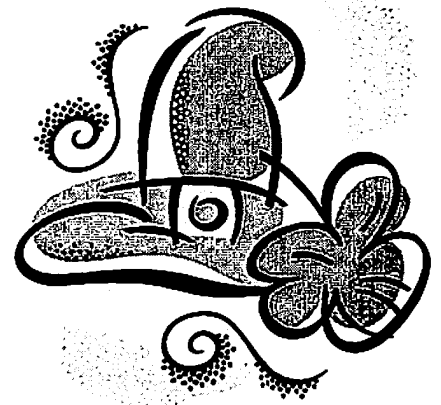
～メモ～

ご参加ありがとうございます。

主催：国立市

協力：社団法人立川青年会議所

運営：市民討議会実行委員会



お問合せ：国立市役所都市振興部地域整備課区画整理係

担当者名：村山、君島、岸岡

〒186-8501 国立市富士見台二丁目47番地の1

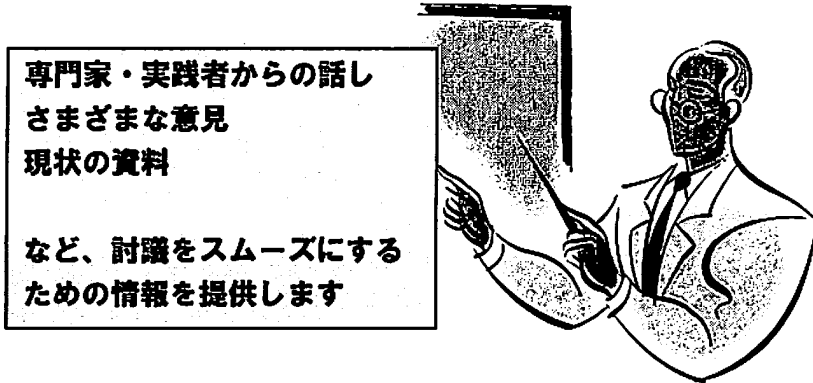
電話番号：042(576)2111 内線371、372

メールアドレス：

sec_chiikiseibi@city.kunitachi.tokyo.jp

■ 討 議 の 進 め 方 の モ デ ル ケ ー ス ■

1 全 員 で 情 報 提 供 を 聞 き ま す



討議ボード（模造紙）

2 小グループで討議します



書いて貼る

それぞれが
自分の思う意見を
どんどん付箋に
書いてはります



付箋をまとめ
ながら討議

話し合いを
しながら意見を
まとめていきます

残したい意見がありましたら書いて下さい

A グループ	山田 加藤 佐藤 川島 寺田
討議テーマ ○○○について	
まとめ1	■ ■ ■ ■
まとめ2	○ ○ ○ ○
まとめ3	
残したい意見	△ △ △ △

※ 残したい意見はあくまで参考意見で、投票はしません

3 各グループ発表・投票


- ・各小グループで順番に発表をします
- ・全グループの話を聞き終わった後、御自身が賛成する意見にシールを貼って投票してください。シールは一つではなく一人5枚用意してあります。
- ・シールについては全てを一つの意見に貼っても良いし、バラバラに貼ってもかまいません。他のグループの意見に貼っても良いですし、棄権してもかまいません。ただし、『残したい意見』には投票できません。

投票用紙

南の風トーク～くにたち市民討議会～

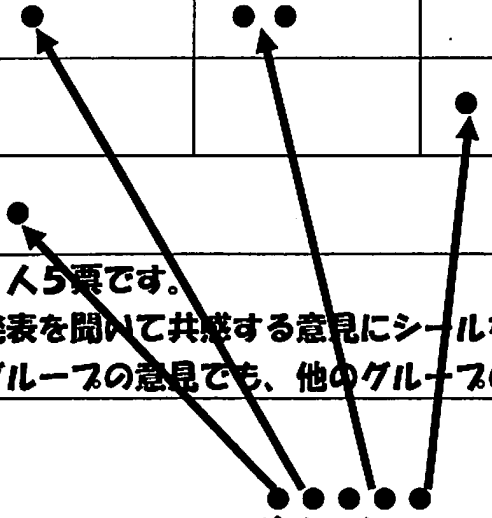
投票用紙

討議テーマ①南部地域の魅力について



まとめ	A-1グループ	A-2グループ	A-3グループ	A-4グループ	A-5グループ
①					
②	●	●●			
③			●		
棄権	●			●	

※持ち票は1人5票です。
 ※グループ発表を聞いて共感する意見にシールを貼ってください。
 ※ご自分のグループの意見でも、他のグループの意見でもかまいません。

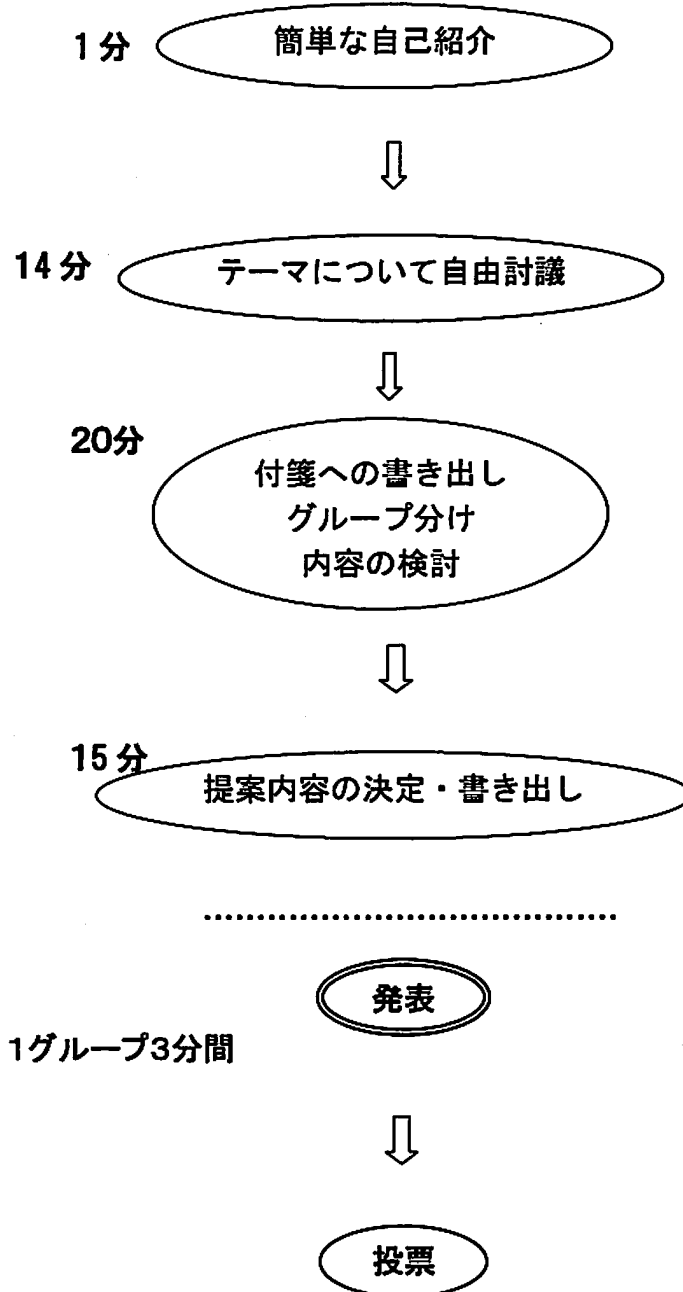


ポイントシール

4 グループ換え

討議ごとにグループが変わりますので、休み時間終了後は次のグループの席に移動してお待ちください。

話し合いの流れの目安 (50 分の場合)



- ※ 休憩を時間利用して投票シールを貼ります
- ※ 投票用紙は投票箱にお願いいたします

発表マニュアル

1. 最初に3つのまとめの説明を加えながら話をしてください。
2. あっという間の3分間なので、手短かに大きな声ではっきりと話してください。
3. 発表者はあがってしまうことがあるし、またグループ全体の意見のまとめでもあるので、最後にそのグループの参加者に補足説明を促すことも必要です。
4. 発表者を先に決めておいたほうが良いです。（前もって発表することが分かっているならば、討議中、何が大切か、何を伝えたいか、客観的につかむことが出来るし、心の準備ができると思うため。）
ただし、発表者任せになってしまうことや、発表者を決めるのに時間がかかってしまうことが考えられる。

※発表者を皆で補い合い、フォローする姿勢と協力が大切です。

**南の風トーク～くにたち市民討議会～
南部地域のまちづくり**

中 間 報 告 会



日時：平成21年4月24日（金）

午後7時～8時30分

場所：国立市役所 3階 第1、2会議室

本資料は、中間報告会における内部資料です。

本データ等は6月に報告書として公表します。

目次

1. 趣旨説明	2
2. 実施報告書の構成について	3
3. 討議結果と分析について	
(1) 第1回話し合い 討議結果.....	6
投票結果.....	14
分析結果.....	15
(2) 第2回話し合い 討議結果.....	18
投票結果.....	26
分析結果.....	27
(3) 第3回話し合い 討議結果.....	30
投票結果.....	38
分析結果.....	39
(4) 第4回話し合い 討議結果.....	42
投票結果.....	50
分析結果.....	51
(5) 第5回話し合い 討議結果.....	54
投票結果.....	62
分析結果.....	63
(6) 第6回話し合い 討議結果.....	66
投票結果.....	74
分析結果.....	75

趣旨説明

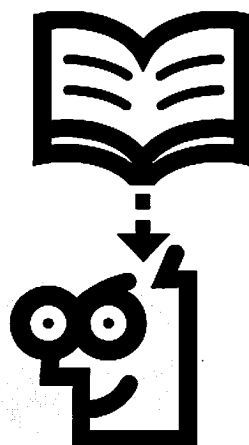
中間報告会は、市民討議会での討議の結果を報告書にまとめるにあたり、次の事項について参加された方々の確認をいただく場です。

①誤植や曲解がないかどうか

②まとめ方が良いかどうか

なお、討議結果の変更等に関するご意見はお受けできません。

いただいたご意見等は実行委員会で検討させていただきます。



実施報告書の構成と内容について

構成（案）	内容（案）
はじめに	実行委員長の挨拶を記載します。
概要	以下の章における主な内容の要約を記載します。
第1章 総論	
1. 目的	市民討議会の実施目的を記載します。
2. 位置づけ	市民討議会の位置づけを記載します。
3. 実施概要	実行委員会、市民討議会当日のスケジュールなど実施に関することを記載します。
4. 報告書について	報告書の位置づけなどを記載します。
第2章 話し合いの結果と市民からの提案	
1. 市民からの提案内容	各グループにおける話し合いの結果と投票結果を掲載します。
2. 分析方法	話し合いの結果の分析方法などを記載します。
3. テーマごとの話し合いの結果	分析したテーマごとの話し合いの結果を掲載します。

構成（案）	内容（案）
第3章 くにたち市民討議会の検証と評価	
1. 市民討議会の有効性	市民討議会を実施した結果における有効性について記載します。
2. 市民討議会の手法の特徴	市民討議会の手法の特徴を記載します。
3. 検証と評価	市民討議会の進行計画や運営に関する事、参加者に関する事、広報に関する事などについての検証と評価を記載します。
第4章 展望	
1. 市民討議会の展望	市民討議会の展望について記載します。
資料編	市民討議会の実施に関する関係資料を掲載します。 ○各種アンケートの結果など ○当日の討議ボード ○各種関連文書など
編集後記に代えて	実行委員からのメッセージを記載します。

討議結果と分析について

(1) 第1回話し合い

南部地域の魅力について

※以降第6回目までの話し合いの結果資料として、討議ボード資料と分析資料を添付しました。

討議ボード資料は、資料編の各小グループの討議ボードと、分析資料は、第2章内のテーマごとの話し合い結果の分析資料と同様なため、省略しました。

中間報告会での意見の取り扱いについて

意 見	取 り 扱 い
<p>欄外の「残したい意見」については、投票の対象にしなかったものだったため、「残したい意見（投票対象外）」と明記してはどうか。</p> <p>各テーマのまとめの頁での書き方について「残したい意見」のニュアンスが伝わりにくいと思う。</p> <p>番外編のような扱いをしたことを明記するべきと思う。</p> <p>国立の事を色々と勉強になり、ありがとうございます。</p> <p>今日問題になった「残したい意見」と云う書き出しは、[こんな意見もありました]程度の見出しで良いのではないかと？</p> <p>とにかく、国立がもつと良くなる様に！祈っています。</p> <p>Bグループに参加した。大歓楽街、国立から出る、有名芸能人に引越してもらいなどあったが、「残したい意見」で、Bグループには特に強い意見の人のノリでこれらは「残したい意見」ではなく「出た意見」であったかと思う。</p> <p>こういう話し合いの時に大きく意見を出す人の声が？であっても、今日の話合いにこればかり話しあうというのは残念。もう少し良いムードで話し合いになるようお願いしたい。</p> <p>委員会の方々、御苦勞様。</p>	<p>残したい意見は投票対象外と加筆する。</p> <p>第1章4（6）討議ボードの箇所で「残したい意見」について説明する。</p>
<p>意見ではないが、当初から気になっていることが一つだけある。</p> <p>それは、国立ではなく「立川の」青年会議所が関与しているのはどうしてなのだろうかということ。</p> <p>国立にも青年会議所はあると思うので、少々違和感をもった。</p>	<p>第1章総論で立川青年会議所の協力を得たことを記載するので、当該ページに立川青年会議所の活動範囲などの注釈を記載する。</p>
<p>報告書が白黒印刷であれば、太字にしたり文字サイズを大きくするなど工夫して、高位の意見をわかりやすく表現してほしい。</p> <p>AとBの表を左右で比較しやすいように順番を並べた形跡があるが、左右がそろわなくても良いので順位のとおり並べる方が良い。</p> <p>まとめてみると、観念的なものが多く具体例が少ない。（感想）</p> <p>有能な市職員の考えていることの後追いになっているのかなあと思う。（感想）</p> <p>付録として、全テーマを通じ得票数の多い方からランキング化する。これが参加者の共通認識を示す。（提言）</p>	<p>第2章1討議結果（タイトル変更）の上位3位の掲載及び資料編に投票結果一覧表を掲載することで対応とする。</p>
<p>今日は、市民討議会の話し合いの内容が、その後の市政の中でどう使われていくのか、ということを知りたかったが、それは最終報告書で示されるということか。</p> <p>今回の市民討議会だけでなく、今後、この試みを続けていくのか、続けていくとしたらどんなテーマを選ぶかといったようなことも実行委員会の皆さんと話してみたかった。今後の取り組みにも期待している。</p>	<p>第3章6（4）事後のフォロー及び第4章展望で言及していく。</p>
<p>分析の表は得票の多い順に並べるように統一してはどうか。円グラフも白黒印刷だと境界が不明なので、模様などで工夫してはどうか。</p>	<p>第2章3の分析の表は得票率の高い順に並べ替える。円グラフの表現は修正する。</p>
<p>「その他」に分類されている意見が第1位の得票となっているケースがある。「その他」という表現では脇に寄せられているような印象を受けるので、分類または表現を工夫してほしい。</p>	<p>「その他」の分類をなくし独立した意見として扱う。（表、グラフとも）</p>

	意見	取り扱い
7	歓楽街という言葉は、このまま残しておいたほうが良い。	実行委員会としては表現の削除や変更は行うことはできないことへの理解をいただく。(文章化)
	歓楽街という言葉は、文章を読む人に誤解される可能性がある。誤解されないように表現すべきだ。	
	歓楽街という言葉が独り歩きしないよう、誤解を受けないように注釈を入れてほしい。	
	「国立から出る」のような意味不明な意見は公表しないほうが良いのではないか。	
	「こう書いてあったからそのまま公表する」というやり方は幼稚だと思う。意味が通らなければ、読む人に理解できるように実行委員会が追及しなければならないと思う。	
	南部区域を良くするには、やはり日常生活が困らなく生活できるよう清化園跡地を一日も早くショッピングセンターが完成してもらう事。残したい意見は、慎重に皆にわかる言葉で書いて頂かないと誤解を招きかねないと感じた。	
	中間実施報告書は討議内容に沿って正確に作成されているが目的は報告書を作成することではないので細かにまとめる必要はない。目的は実施にあり、もっと集約して実行委員会が答申しやすいようにまとめる必要があると思う。(但し討議の内容には反しないように)	
8	検証と評価のページでは、どういう立場でどのような基準で評価するのかを明記しておいてほしい。また、手法の特徴の箇所では、発想方法はブレインストーミング、発想の表現方法はKJ法、全体運営がブラーヌクスツェレであったと思うので、なぜそのような方法によったかを明記してほしい。	第3章1市民討議会の有効性の箇所で運営に関する検証や評価を行ったものであることを記載する。
9	「残したい意見」はその場の雰囲気や勢いで書いた側面があると思う。「書かれたまま転記する」という原則であれば、その原則のとおりだと良い。ただし、書いた時点で誤字や字が浮かばなくてカタカナになっているものなどは直してかまわないと思う。	明らかな誤字は修正する。カタカナは意図がある場合があるので修正しない。なお、第1章5報告書についての箇所で説明として加筆する。
10	残したい意見「投票対象外です」とのことだが一応書かざるをえなかった。 Bグループの大歓楽街、国立から出る、高速から南は対象外は同じ方の意見だった。 まとめられた方の苦勞、出された意見そのままをまとめるという事でストレートに載せられたと考える。 不適切な表現は削除もしくは表現変更して頂きたい。ご苦勞様でした。	上記1と同様。 上記7と同様。
11	文字変換に関することだが、誤字や変換違いは直して良いのではと思う。 基本的に、辞書に照らし合わせて直していただければと思う。 ・p6、9段「オ花見」は「お花見」 ・p40Bグループその他2つ目、p38Bグループ2つ目は「今後」 ・p40Bグループ広範囲の項目、p38グループ3つ目は「図る」 ・p46作業スペース下から2段目は「沿って」 国立独自の昔からの呼び名(方言)や行事について、注意書きの形などで解説(説明)をした方がよいかと思う。 ・Ex: 「ハケ」「ママ」「一瀬干し」など、初めて意味を当日知った。(同様の方も多かったように記憶している。) お疲れさまです。ありがとうございました。	上記9と同様。 用語解説のような資料編を加える。

国立市南部地域整備基本計画策定に向けた市民討議会実行委員会設置要綱

平成 21 年 7 月 28 日

訓 令 第 4 8 号

改正 平成 21 年 3 月 31 日訓令第 36 号

(設置)

第 1 条 国立市南部地域整備基本計画（以下「基本計画」という。）の策定に当たり、市民の意見を反映させることを目的とした、国立市南部地域整備基本計画策定に向けた市民討議会（以下「市民討議会」という。）を実施するため、国立市南部地域整備基本計画策定に向けた市民討議会実行委員会（以下「実行委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 実行委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 市民討議会の実施に関すること。
- (2) 市民討議会の成果及びその手法の効果の検証及び評価に関すること。
- (3) 市民討議会の実施状況の公開に関すること。
- (4) 市民討議会の結果を市民提案として市長に提出すること。

(構成)

第 3 条 実行委員会は、次に掲げる者の中から市長が委嘱する委員 10 人以内をもって構成する。

- (1) 市民活動に関し知識及び経験を有する者 2 人以内
- (2) 立川青年会議所会員 3 人以内
- (3) 公募市民 4 人以内
- (4) 国立市職員 1 人以内

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、第 2 条第 4 号の市民討議会の結果を市長に提出する日までの間とする。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 実行委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 実行委員会は、委員長が招集し、議長となる。

- 2 実行委員会は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(当日スタッフ会)

第 7 条 実行委員会は、市民討議会の開催当日における円滑な運営を行うため、当日スタッフ会を設置することができる。

(事務局)

第 8 条 実行委員会の事務は、都市振興部地域整備課において処理する。

(委任)

第 9 条 この要綱に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が実行委員会に諮って定める。

付 則

この訓令は、平成 20 年 7 月 28 日から施行する。

付 則

この訓令は、平成 21 年 3 月 31 日から施行する。

▼東京新聞 (2月13日)

自ら考える まちづくり

住民意見を市に提言

国立で市民討議会開催へ

国立市の南部地域のまちづくりを考える「南の風トーク」に、市民討議会は、無作為に抽出した十八歳以上の市民ら約五十人が参加。五人程度のグループに分かれて、それぞれが南部地域のまちづくりや道路、公園整備、環境保全など地域が抱える課題について議論する。

当日は参加者以外の見学も可能。問い合わせは同市地域整備課①042(576)2111へ。

(西川正志)

国立市の討議会、メンバーは無作為抽出

国立市が策定を進めている市南部地域整備基本計画について、無作為で選ばれた市民に意見や提案を話し合ってもらおうとする「市民討議会」が21、22の両日、同市泉と丁目の「市民討議会」は、ごく普通の市民の声を聞くため、ドイツで実施されている市民参加の手法。これを日本に広めたいと活動している。

立川青年会議所が協力した。同市では初めての実施となる。

南部地域は、文教地区の北部地域に比べ、基盤整備が遅れている。25年前に策定された計画を住環境や農地・自然環境保全の視点から改めて見直すため、広く市民の意見を聴きたいと市地域整備課が企画した。すでに住民基本台帳から無作為抽出された市民1千人に参加依頼書を送付。50人程度の参加者を見込んでいる。参加者は専門家などから南部地域の魅力や課題について説明を受けた後、5、6人のグループに分かれて話し合い、意見をまとめる。内容は報告書としてまとめて市に提出し、市は計画策定の参考にする。多様な立場の人に参加してもらうため、託児や通訳、交通手段、日当など条件をできる限り整えるという。

両日とも午前9時半～午後5時。参加者以外は討議できないが、傍聴は自由。

「普通の声求む」

1000人に依頼書

きょう・あす、傍聴自由

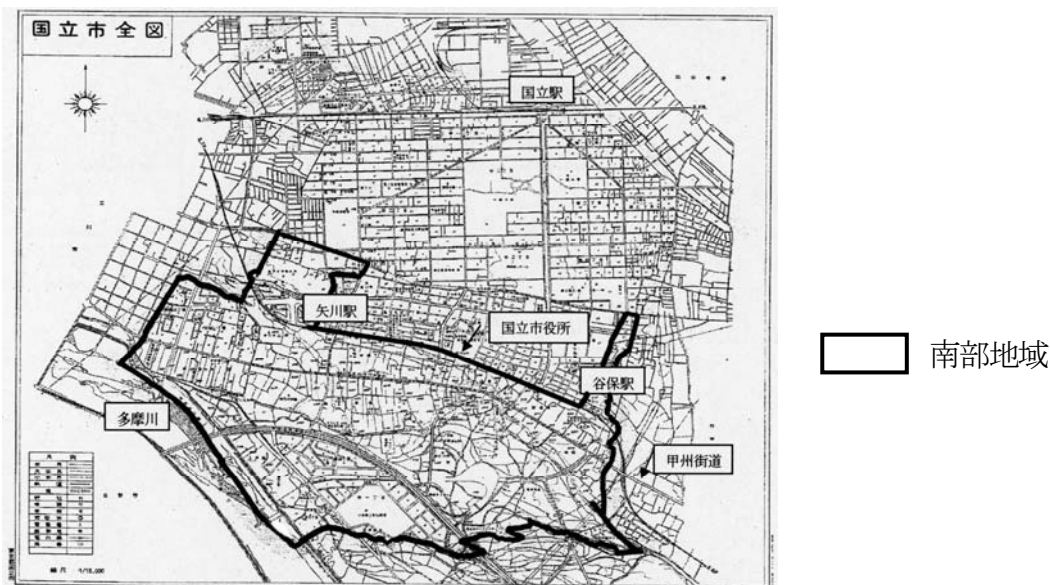
「普通の声求む」1000人に依頼書きょう・あす、傍聴自由

国立市が策定を進めている市南部地域整備基本計画について、無作為で選ばれた市民1千人に参加依頼書を送付。50人程度の参加者を見込んでいる。参加者は専門家などから南部地域の魅力や課題について説明を受けた後、5、6人のグループに分かれて話し合い、意見をまとめる。内容は報告書としてまとめて市に提出し、市は計画策定の参考にする。多様な立場の人に参加してもらうため、託児や通訳、交通手段、日当など条件をできる限り整えるという。

両日とも午前9時半～午後5時。参加者以外は討議できないが、傍聴は自由。

用語解説

南部地域：府中市から立川市に抜ける東西の通称江戸街道から南側の地域で、昭和40年代に施行された当時の日本住宅公団の土地区画整理事業地区を除いた地域を指す。



ハ ケ：崖線のこと。南部地域には立川崖線、青柳崖線が横断している。

マ マ：崖線、ハケを指し、南部地域で昔から用いられていた言葉。ママ下湧水はつまり崖線下の湧水を指す。矢川三丁目地内及び泉三丁目地内にママ下湧水公園が整備されている。

大瀬干し：府中用水を維持するための行事として「大瀬干し」とか「かいぼり」というものが行われていた。これは秋の稲刈りを前に、青柳の取水樋門を閉めた後、水がなくなっていき場を失った魚を手づかみで取る行事である。昔の国立では、直後に行われる谷保天満宮の例大祭において、捕まえた魚を献上していたという。このとき、1年を通して世話になった用水の清掃もかねていた。戦前まで続いていたこの行事も、昭和60（1985）年に復活したものの、現在は暗渠化が進むなど様々な理由から、平成10（1998）年を最後に行われていない。（2001年、府中用水土地改良区・財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団発行の「府中用水—移りゆく人と水のかかわり—」より）

国立市の花：梅

セル：情報提供、小テーマごとの話し合い、発表、投票の一連の流れの単位。